

工 事 番 号							
設計年度	令和8年度		橋梁撤去工事（沼田東町南部19号線1号橋梁） 三原市 沼田東町両名外 仕 様 書				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要			起 工 理 由				
沼田東町南部19号線1号橋梁 橋梁撤去 N=1 橋 土工 一式 仮水路工 一式 構造物撤去工 一式 配水管布設工 一式							

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市沼田東町両名外 橋梁撤去工事（沼田東町南部19号線1号橋梁）に適用する。
 - 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和8年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
- ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
- ・ その他関連規格類

第2節 中間検査

本工事は、中間検査の対象工事とし、原則として請負代金額が1,000万円以上1億円未満の工事は中間検査を1回実施し、1億円以上の工事は2回実施する。

第3節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 情報共有システムを利用した書類は、決裁データ等を整理して中間検査時・工事完成時にCD-R又はDVD-R（中間検査時1部、完成時2部）にて提出すること。
ただし、電磁的記録しない方が合理的な書類は、監督員と協議の上、紙媒体での提出とすることができる。
- 5 情報共有システムを利用した書類の検査は電磁的記録にて検査する。
検査時に必要となる機器は、原則、受注者が準備することとし、検査に必要な電磁的記録は受注者が当該機器に事前に登録するものとする。
- 6 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第4節 コリンズ（CORINS）への登録

本工事におけるコリンズ（CORINS）への登録については、土木工事共通仕様書1-1-1-5及び1-1-2-4 コリンズ（CORINS）への登録 によらず次のとおりとする。
 受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績データを作成し、発注機関確認担当者情報を入力した「事前確認のお願い」をコリンズから監督職員にメール送信し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜、コリンズに登録をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金額500万円以上（単価契約の場合は契約総額）の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

また、コリンズが発行する「登録内容確認書」は、コリンズ登録時に監督職員にメール送信される。

なお、変更時と工事完成時の間が10日間（土曜日、日曜日、祝日等を除く）に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。

また、本工事の完成後において訂正又は削除する場合においても同様に、コリンズから監督職員にメール送信し、速やかに監督職員の確認を受けた上で、コリンズに登録申請しなければならない。

受注者は、登録作業及び内容確認については次のとおり対応する。

[1]受注者は、工事实績データの作成及び※発注機関確認担当者情報の入力後、コリンズ上で「メール送信で提出」を選択する。

[2]受注者は、[1]によりメール送信された「事前確認のお願い」について監督職員の確認を受ける。

[3]受注者は、コリンズから送信される、確認年月日を明記した「登録のための確認のお願い（監督職員が登録内容を承認した旨のメール）」を確認し速やかに、コリンズへ登録する。

[4]「登録内容確認書」については、コリンズから監督職員にメール送信されるため、受注者による提示は必要ないものとする。

なお、受注者は、「低入札価格調査制度事務取扱要綱」による「低価格入札者」として契約した場合、工事实績情報システム（コリンズ）に工事实績情報を登録する際は、「低価格入札である」にチェックをした上で、「事前確認のお願い」を作成し、監督職員の確認を受けること。なお、低入札技術者については主任技術者として登録し、公告等で求める資格を満たすことを確認できる資料を提示すること。

※発注機関確認担当者情報は、次のURL（広島県の調達情報）に掲載される別紙1を参考にすること。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/file/corins_koji_gyomu.pdf

第5節 週休2日適用工事等

本工事は、「発注者指定型」による週休2日適用工事等の対象工事であり、実施に当たっては「三原市週休2日適用工事等実施要領」に基づき実施するものとする。

第6節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第7節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第8節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資

源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

- (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
 - ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
 - イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
- (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後 5 年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後 5 年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する 9 (1) ～ (5) に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後 5 年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9 の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第 2 章 材料

第 1 節 大型土のう

次のいずれかの要件に該当する場合は、袋体が破損する恐れがあるので「耐候性大型土のう積層工法」設計・施工マニュアルで要求される性能（19項目）を全て満たした製品を使用すること。

- (1) 容量 1 m³あたりの中詰重量が10kNを超える場合（20kN未満）
- (2) 2 か月を超えて屋外で使用する場合（3 年未満）

第3章 施工条件

第1節 工程

- 1 橋梁撤去工事前（上部工撤去・下部工撤去など）に施工する項目

項目名	配水管布設工事
影響箇所	本件橋梁に共架されている配水管の利用箇所
内容	配水管の撤去・新設等
時期	本工事工期内、橋梁撤去前に施工すること。
- 2 施工時期・時間の制限
 - (1) 施工内容 工事全般
 - 時期 全工事期間
 - 時間 調整による
 - 施工方法・理由 工事に伴い通行止めが発生する場合は、地元や関係機関への周知を徹底すること。
 - (2) 施工内容 河川内における橋梁撤去工事
 - 時期 渇水期（11月～5月）
 - 時間 調整による
 - 施工方法・理由 橋梁撤去（上部工撤去、下部工撤去、仮設工等）に関する工事は渇水期内に行うこと。
- 3 関係機関との協議
 - (1) 協議内容 架空線及び埋設管
 - 範囲 橋梁撤去、配水管布設工に伴う影響範囲
 - (2) 協議内容 河川管理者との協議
 - 範囲 2級河川内工事について、関係管理期間と協議中である。なお、協議結果により施工方法等が変更になる場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする。
 - (3) 協議内容 道路管理者との協議
 - 範囲 県道内工事について、関係管理期間と協議中である。なお、協議結果により施工方法等が変更になる場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする。
- 4 地下埋設物等の事前調査

調査項目	地下埋設物、地上支障物
調査時期	工事施工前に試掘を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする） 工事施工前に地上支障物がないか確認を行うこと。（支障物件が発見された場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする）
移設期間	別途協議

第2節 用地

- 1 現場の復旧

原形復旧とする。

- 2 仮設ヤード

場所・範囲	仮設ヤード
時期	工事期間中
期間	〃
使用条件	使用範囲を立ち入り防止柵などで囲むこと、使用前・後に届出ること。
復旧方法	原形復旧とする。

第3節 公害対策

1 公害防止

施工方法	コンクリート破碎において、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。
建設機械・設備	低騒音型機械
作業時間	10時～15時

2 水替・流入防止施設

内容	汚濁防止膜（H= 1 m、L= 6 m）を施工すること。
期間	掘削作業時

第4節 安全対策

1 交通誘導警備員

作業期間、交通誘導警備員を2（人／日）配置すること。

第5節 工事用道路

1 一般道路

使用期間	工事施工期間
使用時間	8時～17時
工事中・後の処理	随時清掃を行うこと。また、工事完了後は舗装欠損部の補修を行うこと。（工事前、後の写真により監督員と協議すること。）

2 仮設道路

工事後の処置	原形復旧
--------	------

第6節 購入土

1 購入土（搬入）（建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土）

本工事では、680m³（ほぐし）の土砂購入を見込んでいる。

- (1) 当該工事に使用する購入土は、建設発生土処分先一覧表に掲載された建設発生土リサイクルプラントが製造した処理土（改良土を含む。）を使用するものとする。積算にあたっては、運搬費と処理土購入費（工場渡し）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き購入土に要する費用（単価）は変更しない。
- (2) (1)により使用することとしている処理土について、何らかの事情によりその使用が困難である場合は、設計図書の内容について監督職員と協議すること。
- (3) 使用する処理土がセメント及びセメント系固化材を使用した改良土の場合、「セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の六価クロム溶出試験実施要領（案）」に基づき、建設発生土リサイクルプラントから試験結果の提示を受けるとともに、施工後に六価クロム溶出試験を実施し、試験結果（計量証明書）を提出するものとする。

第7節 建設副産物

- 1 建設発生土（搬出） （建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地） （指定処分（A））
 当該工事により発生する建設発生土は、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地に搬出するものとする。
 また、積算上の搬出先として、建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地のうち、運搬費と受入費の合計が最も経済的になる次の施設を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

 搬出場所 株式会社アヴァンセ沼田東町納所リサイクルプラント
 なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント又は建設発生土受入地への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議の上、設計変更の対象とする。
- 2 産業廃棄物の場外保管
 当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。
 ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第8節 その他

- 1 工所用機資材の仮置き
 場所 受注者が責任を持って管理すること。なお、借地料等については受注者の負担とする。
- 2 工事保険等
 受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に参加しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。
- 3 法定外の労災保険 の付保
 - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。
- 4 仮設構造物の指定 次のとおり施工すること。
 本工事の仮設方法は、別添設計図面のとおりとする。
 現場条件等に変更が生じた場合は、監督職員と協議すること。設計変更の対象とする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
橋梁保全工事		式		1	レベル1
道路土工		式		1	レベル2
路体盛土工		式		1	レベル3
路体(築堤)盛土	施工幅員4.0m以上	m3		590	レベル4
土砂等運搬	標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		710	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
残土等処分	標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	式		1	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
仮水路工		式		1	レベル3
掘削工		式		1	レベル3
掘削	土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	m3		590	レベル4
汚濁防止工		式		1	レベル3
作業土工		式		1	レベル3
防護柵工		式		1	レベル2
路側防護柵工		式		1	レベル3
ガードレール	コンクリート建込	m		24	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
防護柵撤去工		式		1	レベル3
防護柵(横断・転落防止柵)撤去	アンカーボルト固定	m		36	レベル4
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	m3		2	レベル4
殻運搬	Co(鉄筋)殻	m3		2	レベル4
殻処分	Co(鉄筋)殻	m3		2	レベル4
コンクリート構造物取壊し	機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	m3		2	レベル4
殻運搬	Co(無筋)殻	m3		2	レベル4
殻処分	Co(無筋)殻	m3		2	レベル4
舗装版破砕	アスファルト舗装版、舗装版厚15cm以下	m2		55	レベル4
殻運搬	アスファルト殻	m3		5	レベル4
殻処分	アスファルト殻	m3		5	レベル4
構造物取壊し工	木材撤去	式		1	レベル4
建設解体材運搬	木材殻	m3		13	レベル4
殻処分	木材殻	m3		13	レベル4
法面工		式		1	レベル2
植生工		式		1	レベル3
人工張芝	張芝 幅100cm ワラ付	m2		32	レベル4

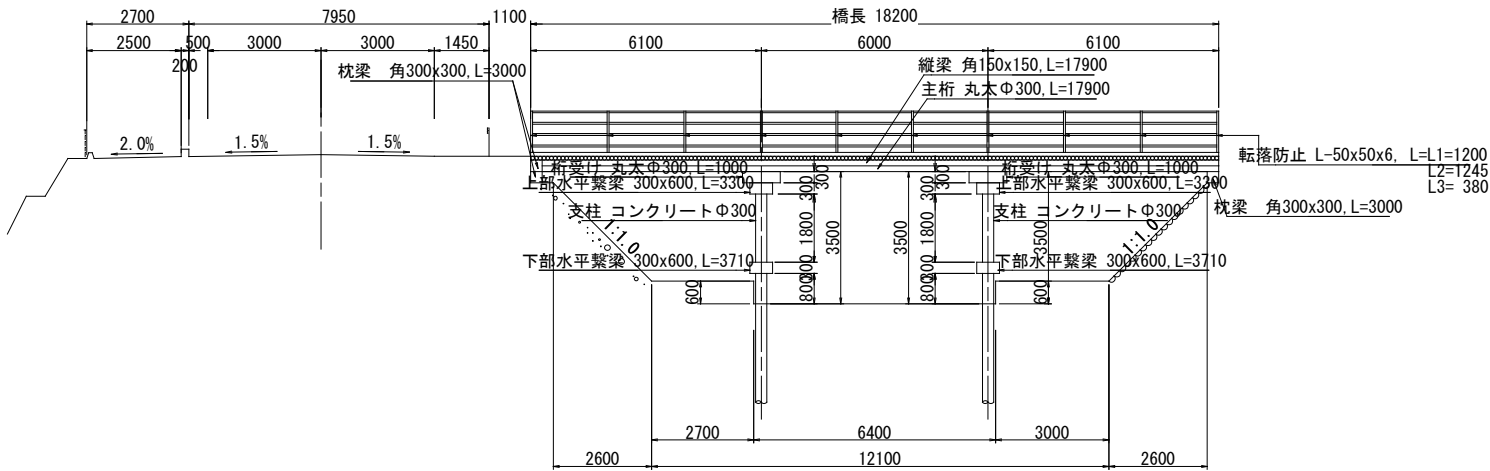
工事数量総括表

頁0 -0003

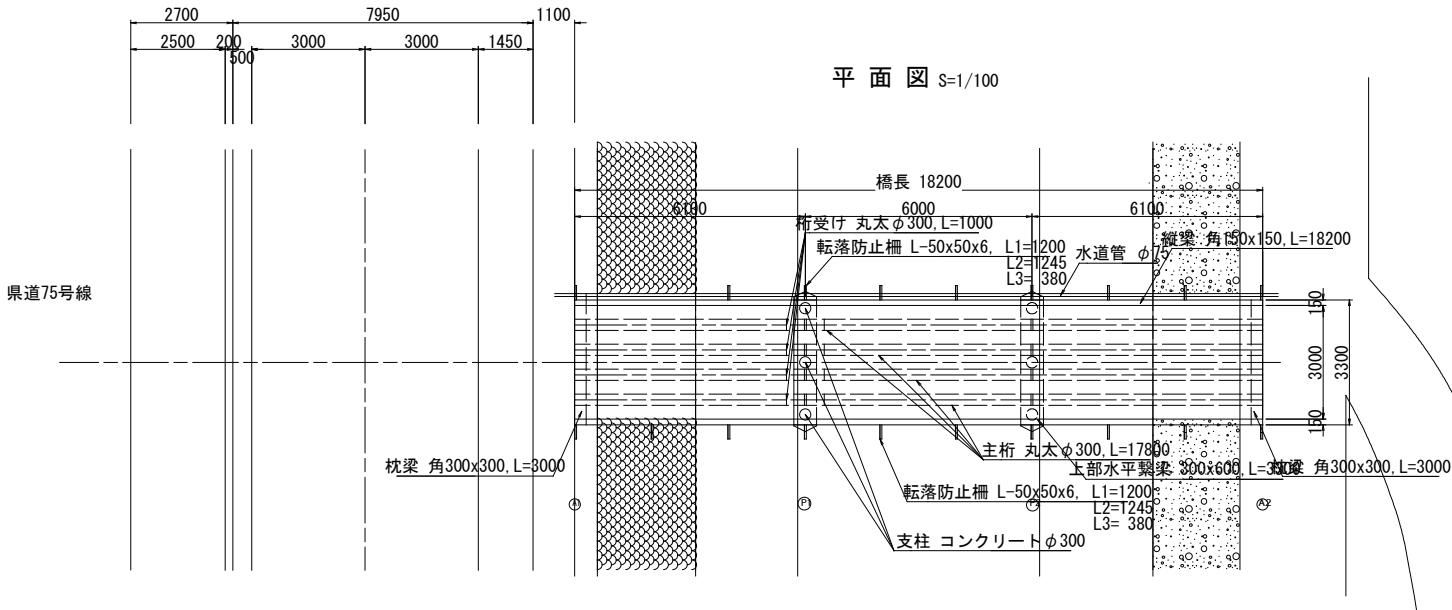
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		45	レベル4
管きょ工		式		1	レベル2
管路土工		式		1	レベル3
配水管布設工事	φ 50mm	式		1	レベル4
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

図面番号	1 / 21	縮 尺	図 示	
工 種	橋梁撤去工事			
種 別	撤去橋梁一般図		番 号	1 / 1
路線 河川	名 二級河川沼田川水系天井川			
工事箇所	三原市沼田東町両名外			
三 原 市				

側 面 図 S=1/100

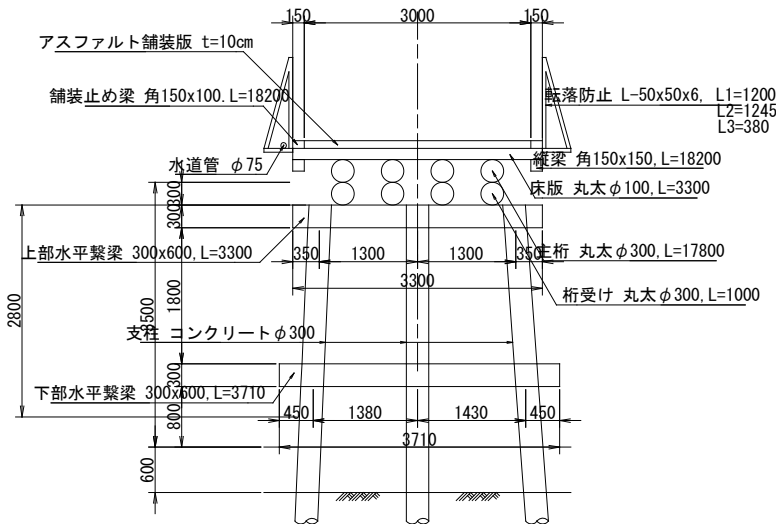


平 面 図 S=1/100

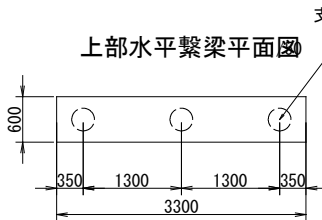


断面図 1/50

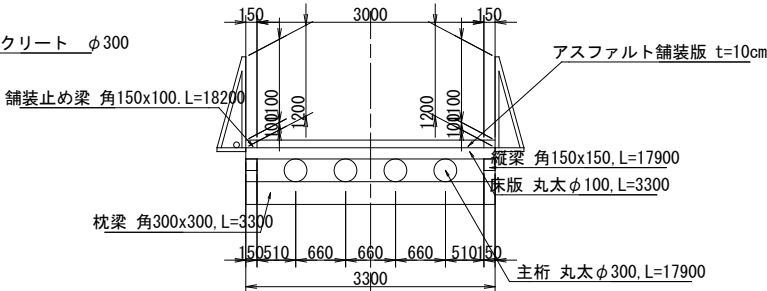
橋脚部



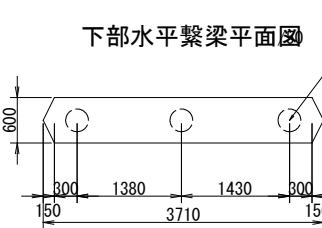
上部水平繫梁平面図



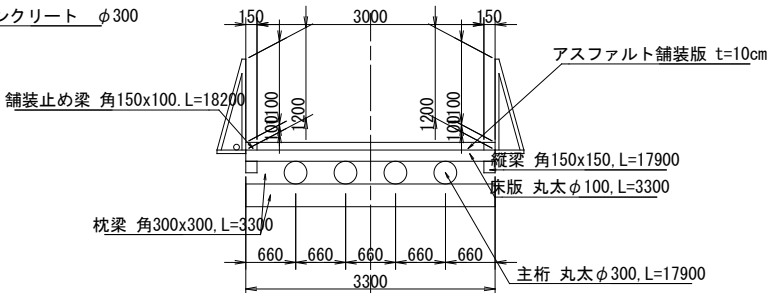
左岸橋台部



下部水平繫梁平面図



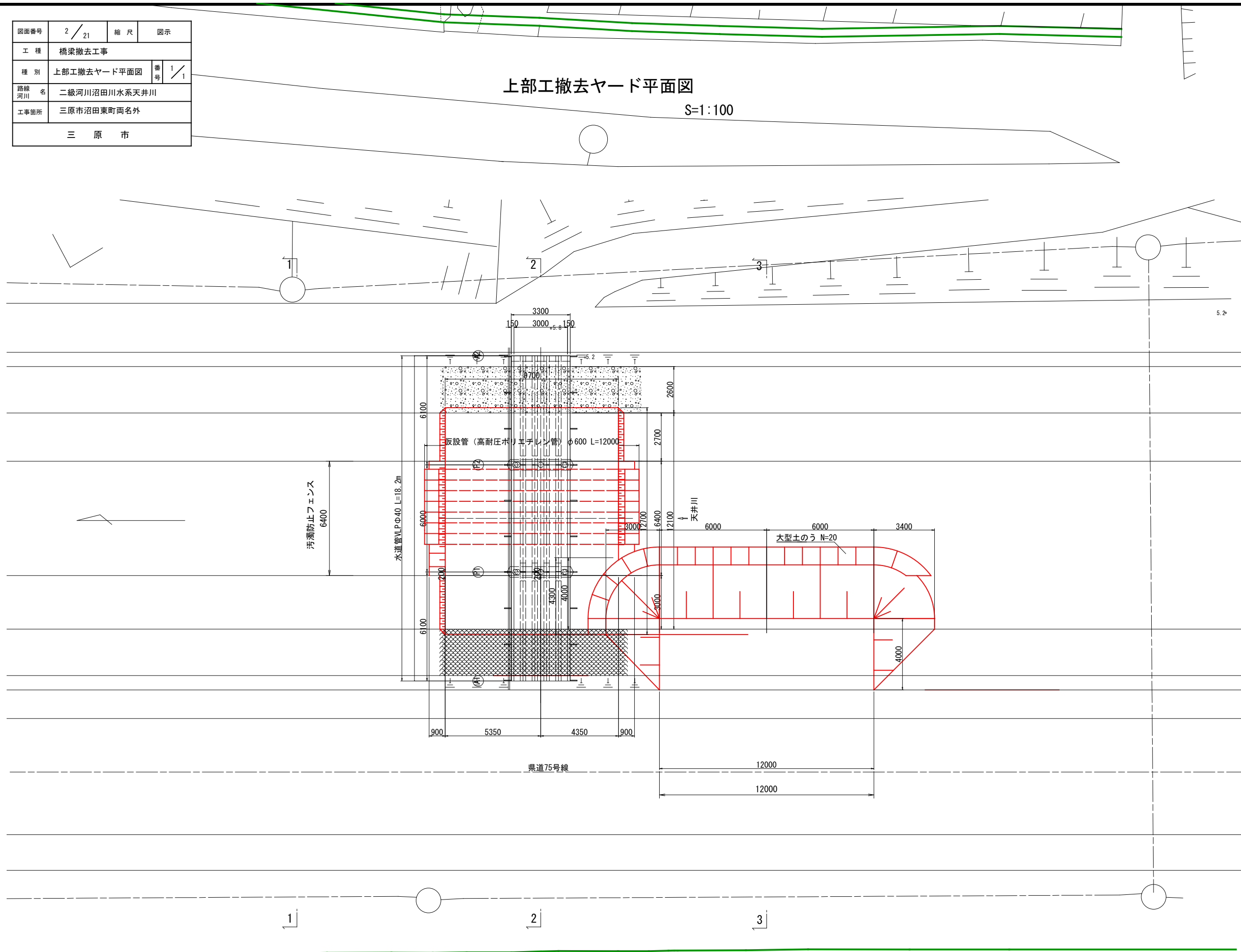
右岸橋台部



図面番号	2 / 21	縮 尺	図 示	
工 種	橋梁撤去工事			
種 別	上部工撤去ヤード平面図	番 号	1 / 1	
路線 河川 名	二級河川沼田川水系天井川			
工事箇所	三原市沼田東町両名外			
三 原 市				

上部工撤去ヤード平面図

S=1:100



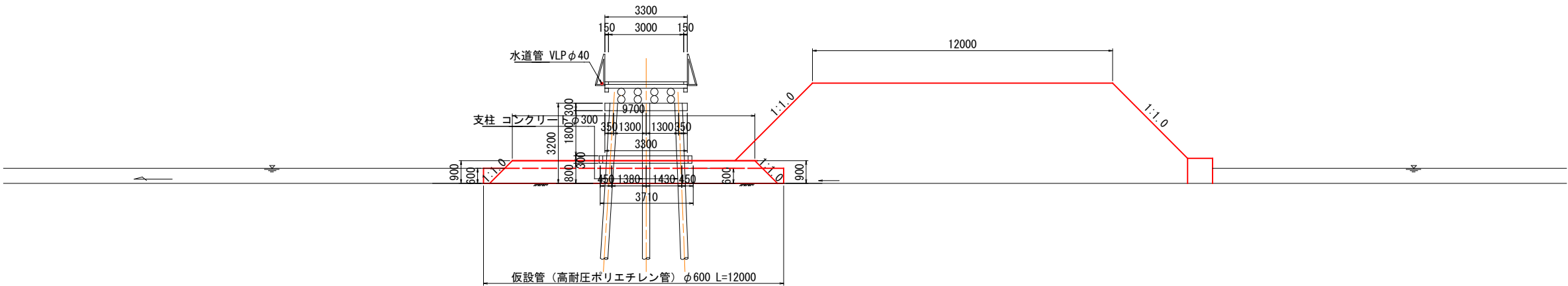
凡 例	
	河川区域

図面番号	3 / 21		縮 尺	図 示	
工 種	橋梁撤去工事				
種 別	上部工撤去ヤード縦断面図			番 号	1 / 1
路線 河川	二級河川沼田川水系天井川				
工事箇所	三原市沼田東町両名外				
三 原 市					

上部工撤去ヤード

縦断面図

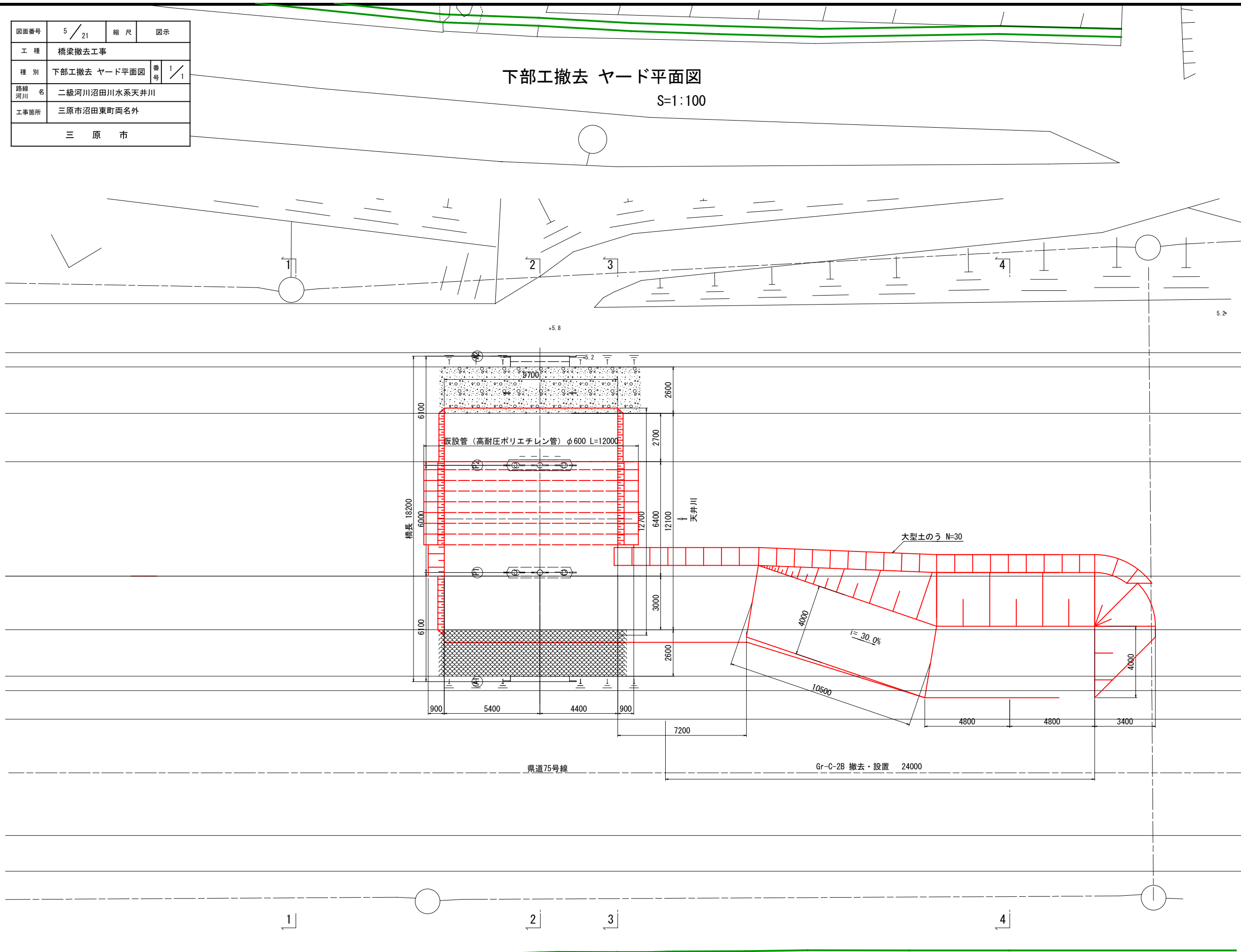
S=1:100



図面番号	5 / 21	縮 尺	図 示	
工 種	橋梁撤去工事			
種 別	下部工撤去 ヤード平面図	番 号	1 / 1	
路線 河川 名	二級河川沼田川水系天井川			
工事箇所	三原市沼田東町両名外			
三 原 市				

下部工撤去 ヤード平面図

S=1:100

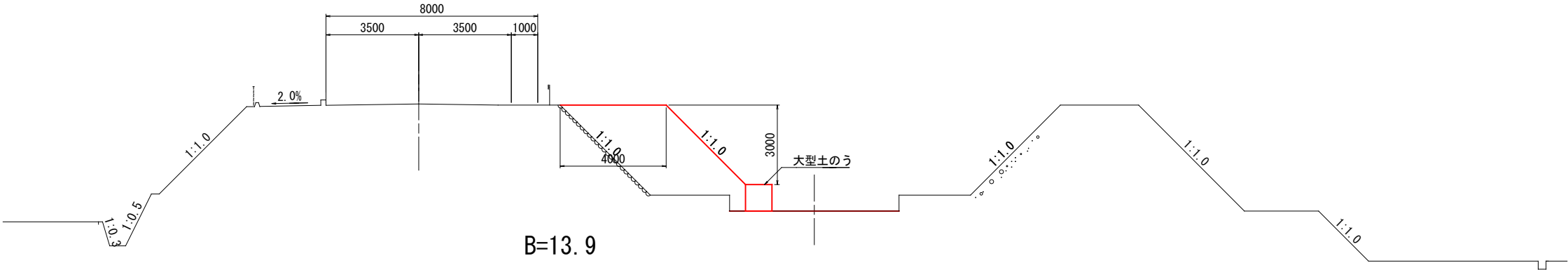


凡 例	
	河川区域

図面番号	8 / 21		縮 尺	図 示	
工 種	橋梁撤去工事				
種 別	下部工撤去 ヤード横断図 (2)			番 号	2 / 2
路線 河川	二級河川沼田川水系天井川				
工事箇所	三原市沼田東町両名外				
三 原 市					

下部工撤去 ヤード横断図(2)
S=1:100

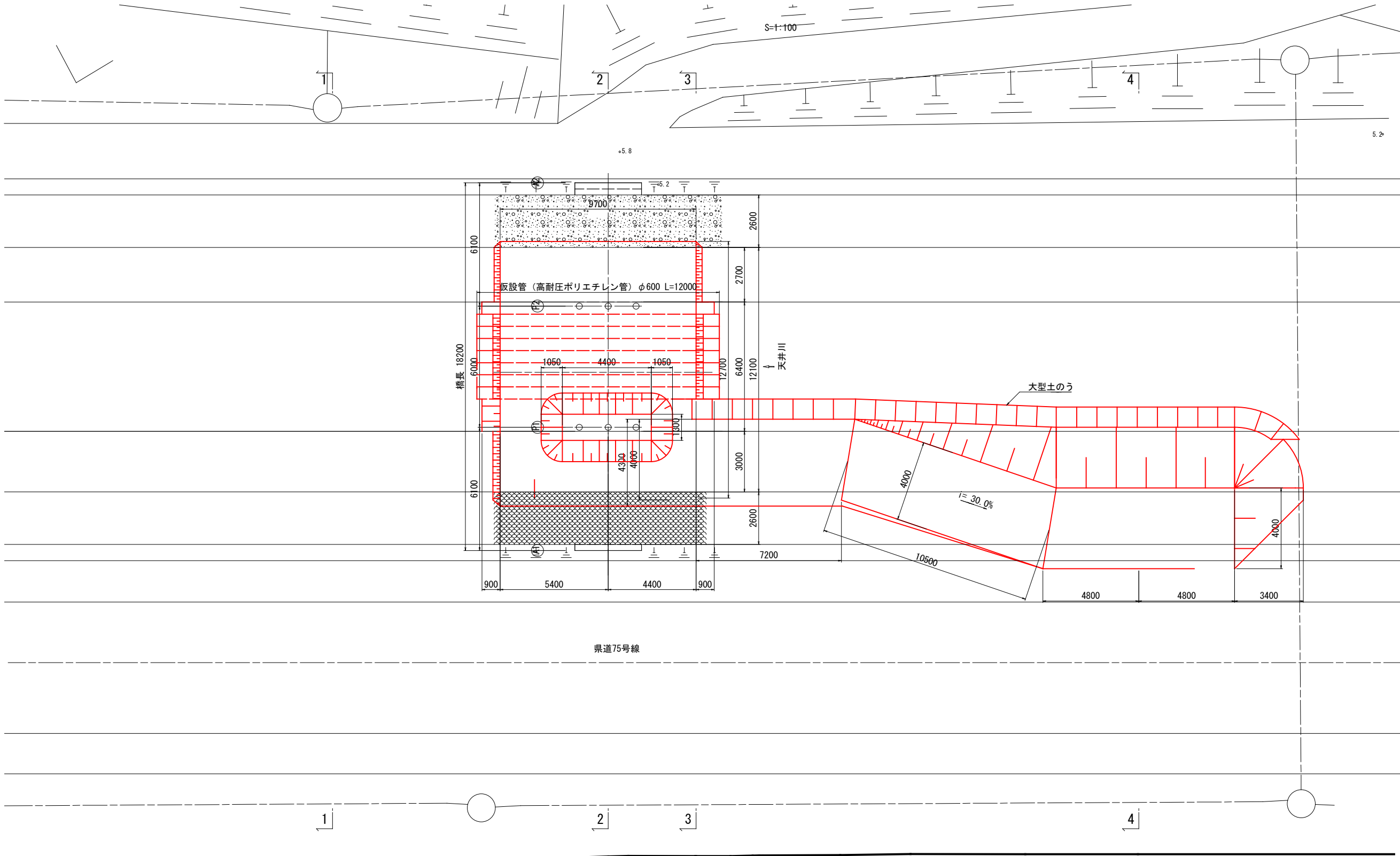
4-4



図面番号	9 / 21	縮 尺	図 示	
工 種	橋梁撤去工事			
種 別	P1橋脚支柱撤去平面図	番 号	1 / 1	
路線 河川	二級河川沼田川水系天井川			
工事箇所	三原市沼田東町両名外			
三 原 市				

P1橋脚支柱撤去平面図

S=1:100

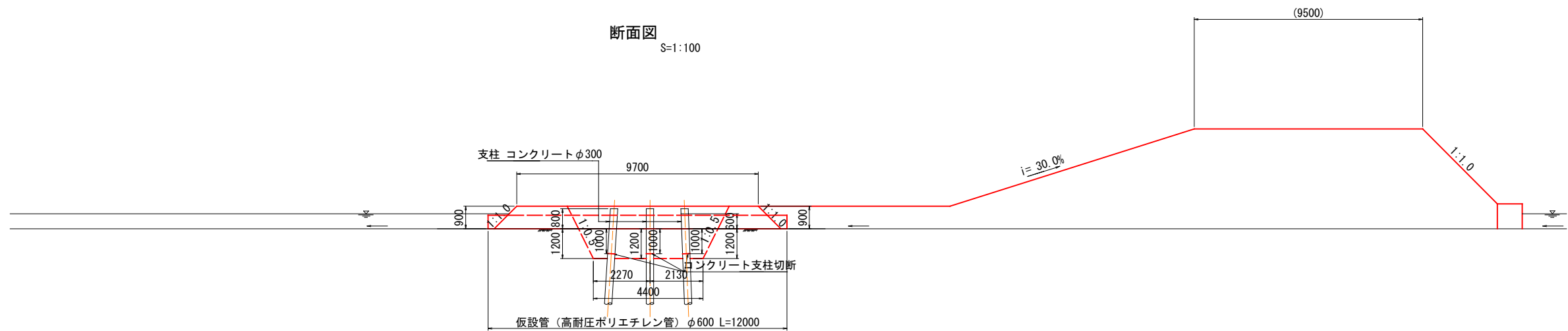


凡 例	
	河川区域

図面番号	10 / 21	縮 尺	図 示	
工 種	橋梁撤去工事			
種 別	P1橋脚支柱撤去縦断面図	番 号	1 / 1	
路線 河川	二級河川沼田川水系天井川			
工事箇所	三原市沼田東町両名外			
三 原 市				

P1橋脚支柱撤去
縦断面図

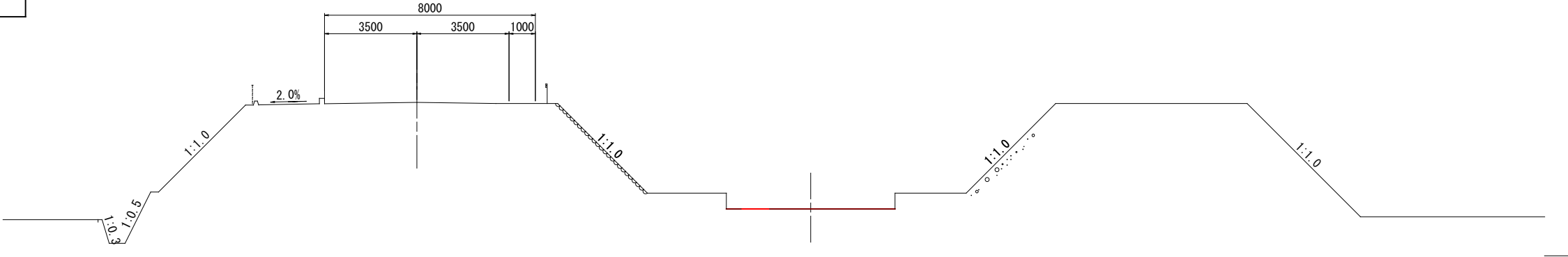
S=1:100



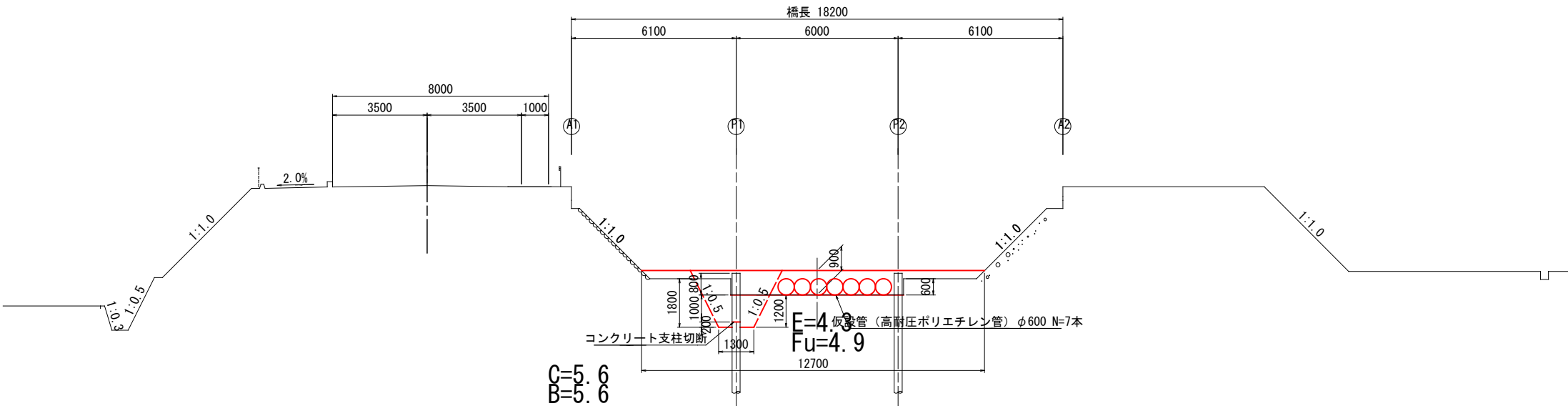
図面番号	11 / 21	縮 尺	図 示	
工 種	橋梁撤去工事			
種 別	P1橋脚支柱撤去横断面図		番 号	1 / 1
路線 河川	名 二級河川沼田川水系天井川			
工事箇所	三原市沼田東町両名外			
三 原 市				

P1橋脚支柱撤去 横断面図
S=1:100

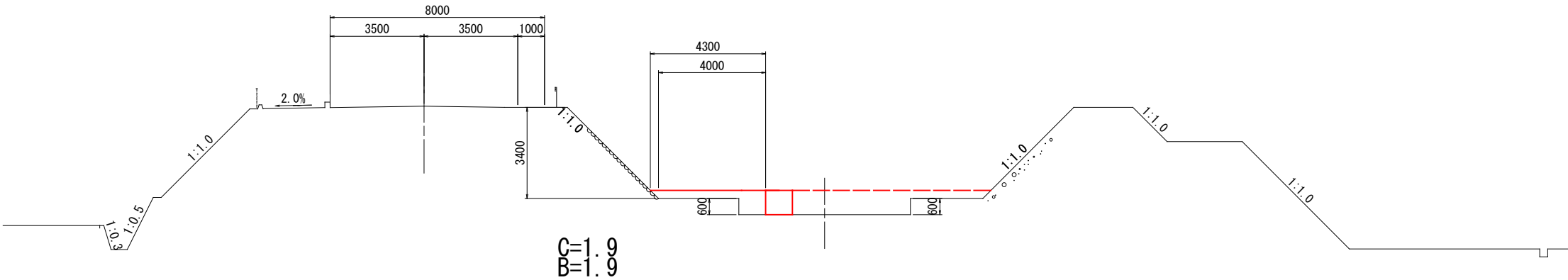
1-1



2-2



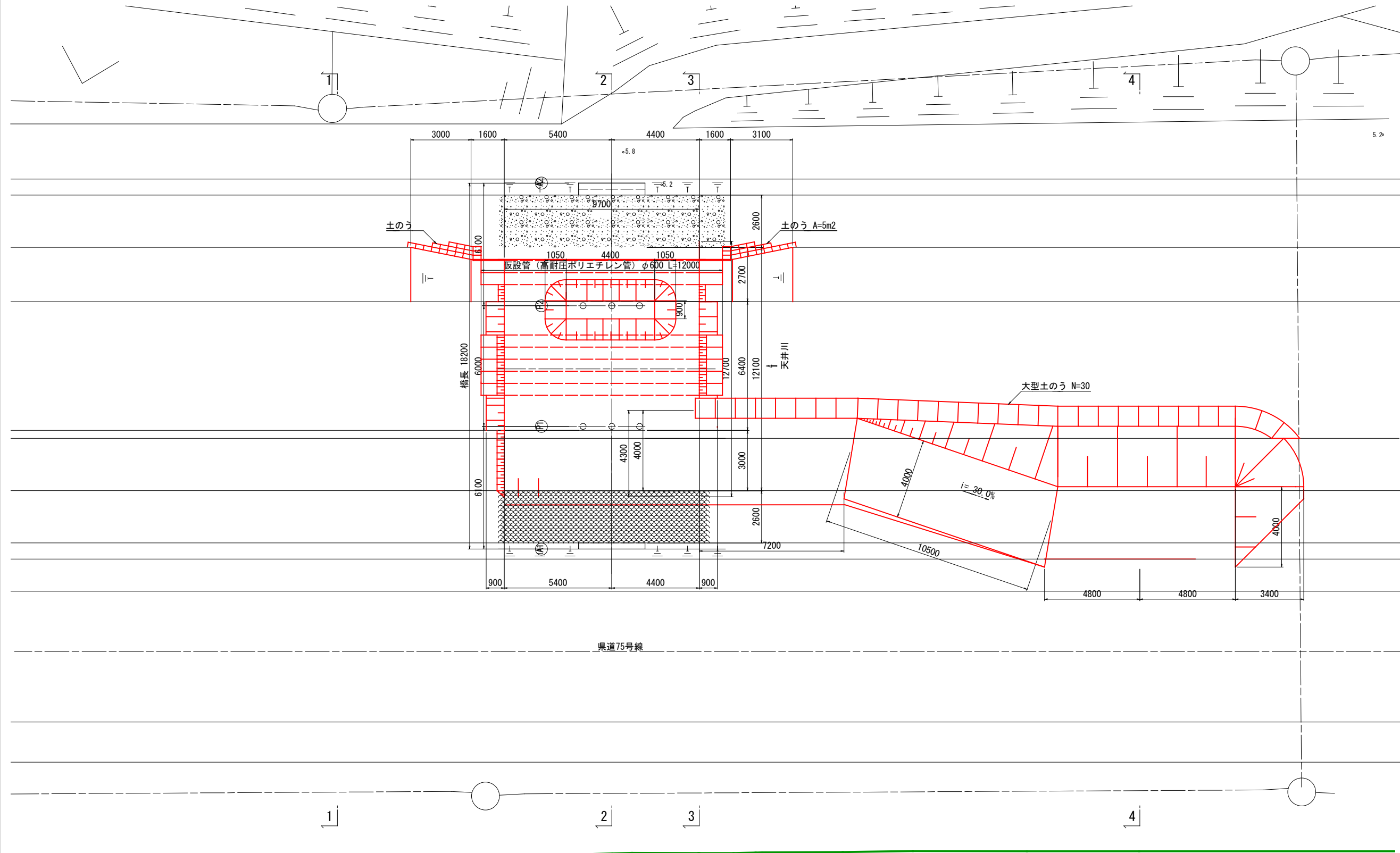
3-3



図面番号	12 / 21	縮 尺	図 示	
工 種	橋梁撤去工事			
種 別	P2橋脚支柱撤去平面図	番 号	1 / 1	
路線 河川 名	二級河川沼田川水系天井川			
工事箇所	三原市沼田東町両名外			
三 原 市				

P2橋脚支柱撤去平面図

S=1:100



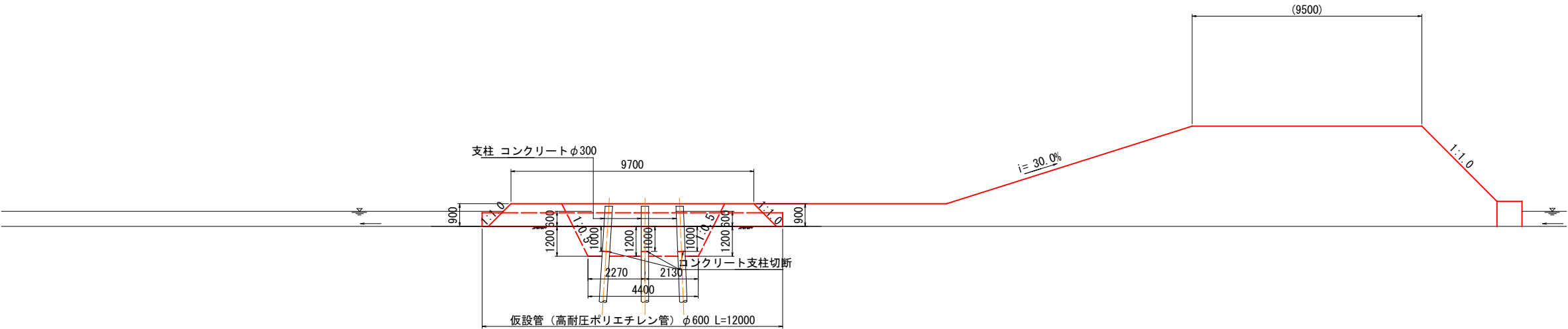
凡 例	
	河川区域

図面番号	13 / 21	縮 尺	図 示	
工 種	橋梁撤去工事			
種 別	P2橋脚支柱撤去縦断面図	番 号	1 / 1	
路線 河川	二級河川沼田川水系天井川			
工事箇所	三原市沼田東町両名外			
三 原 市				

P2橋脚支柱撤去

縦断面図

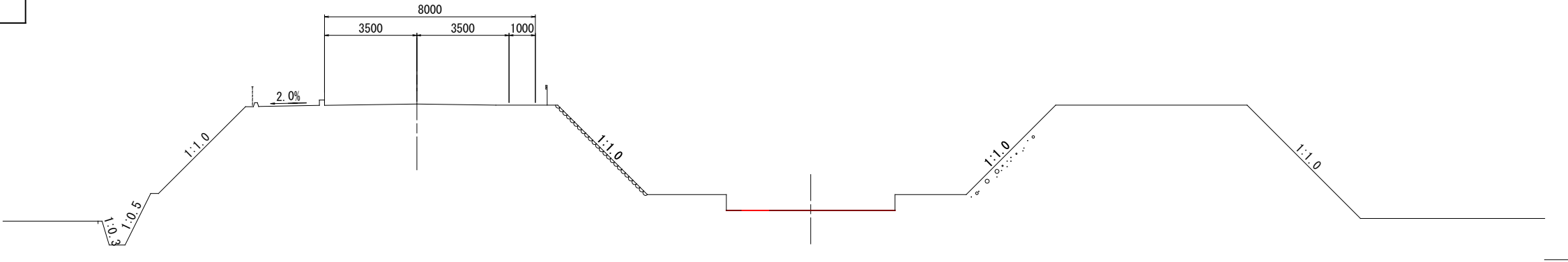
S=1:100



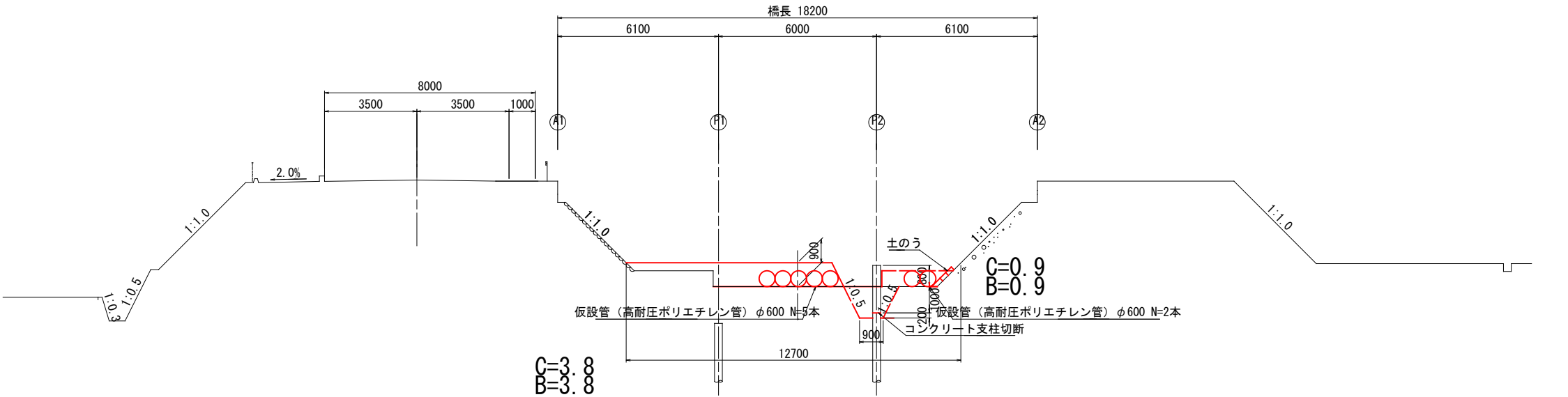
図面番号	14 / 21	縮 尺	図 示	
工 種	橋梁撤去工事			
種 別	P2橋脚支柱撤去横断面図		番 号	1 / 1
路線 河川	名 二級河川沼田川水系天井川			
工事箇所	三原市沼田東町両名外			
三 原 市				

P2橋脚支柱撤去 横断面図
S=1:100

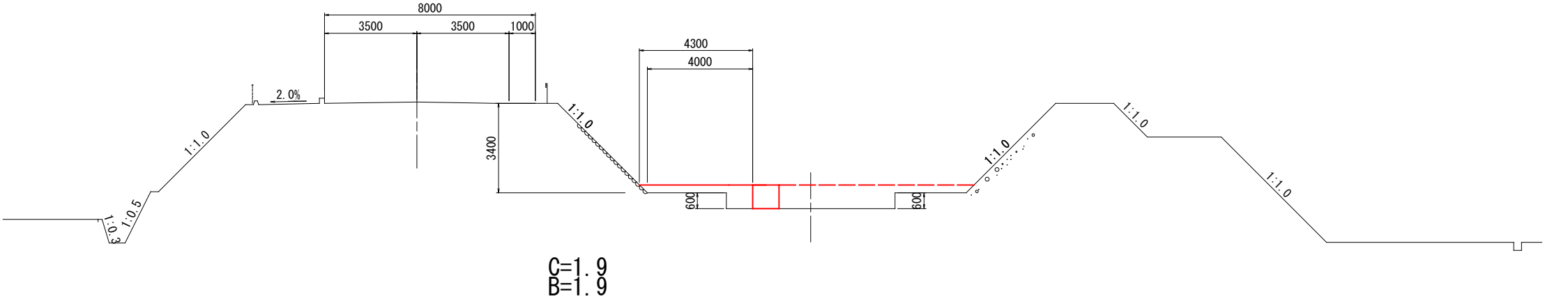
1-1



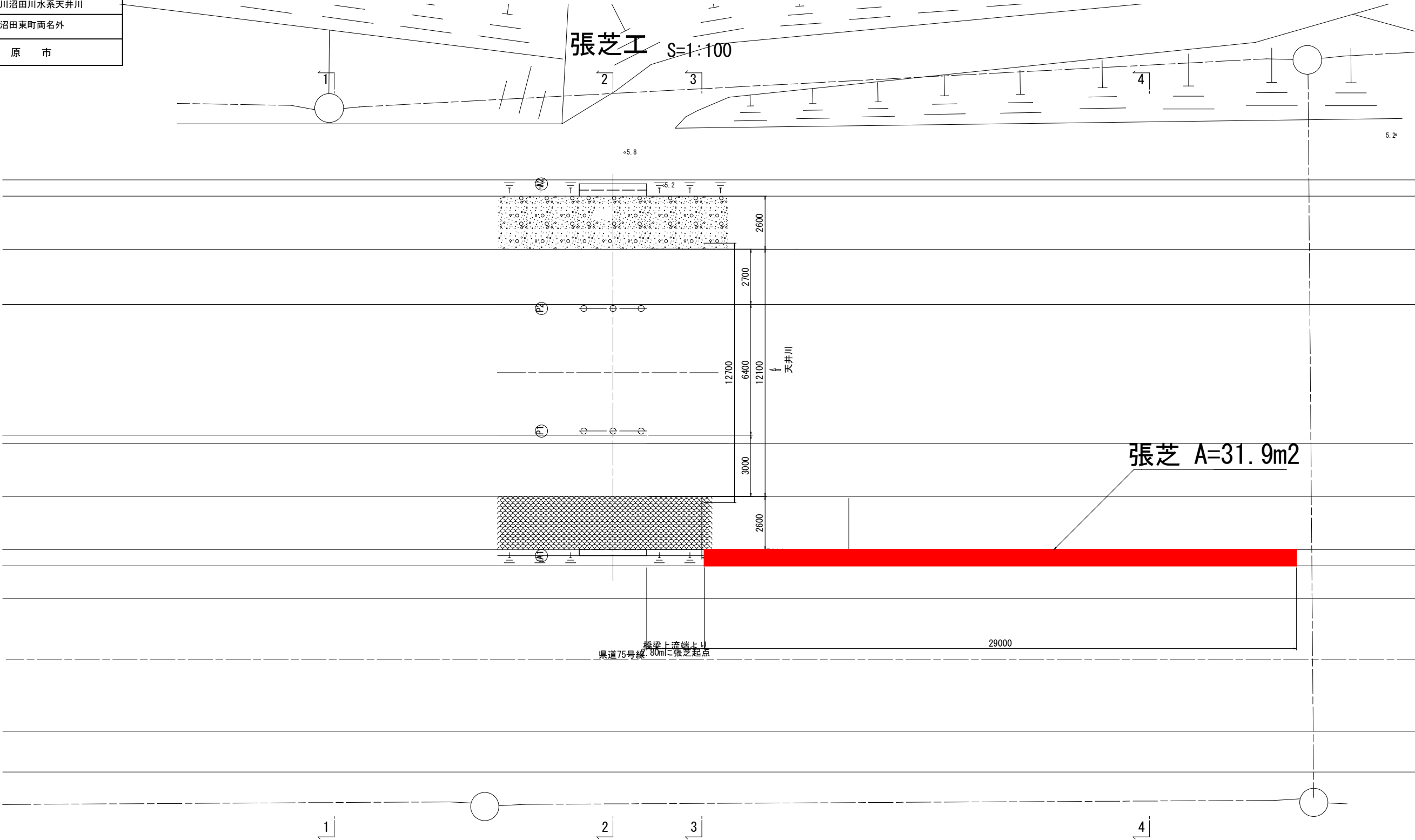
2-2

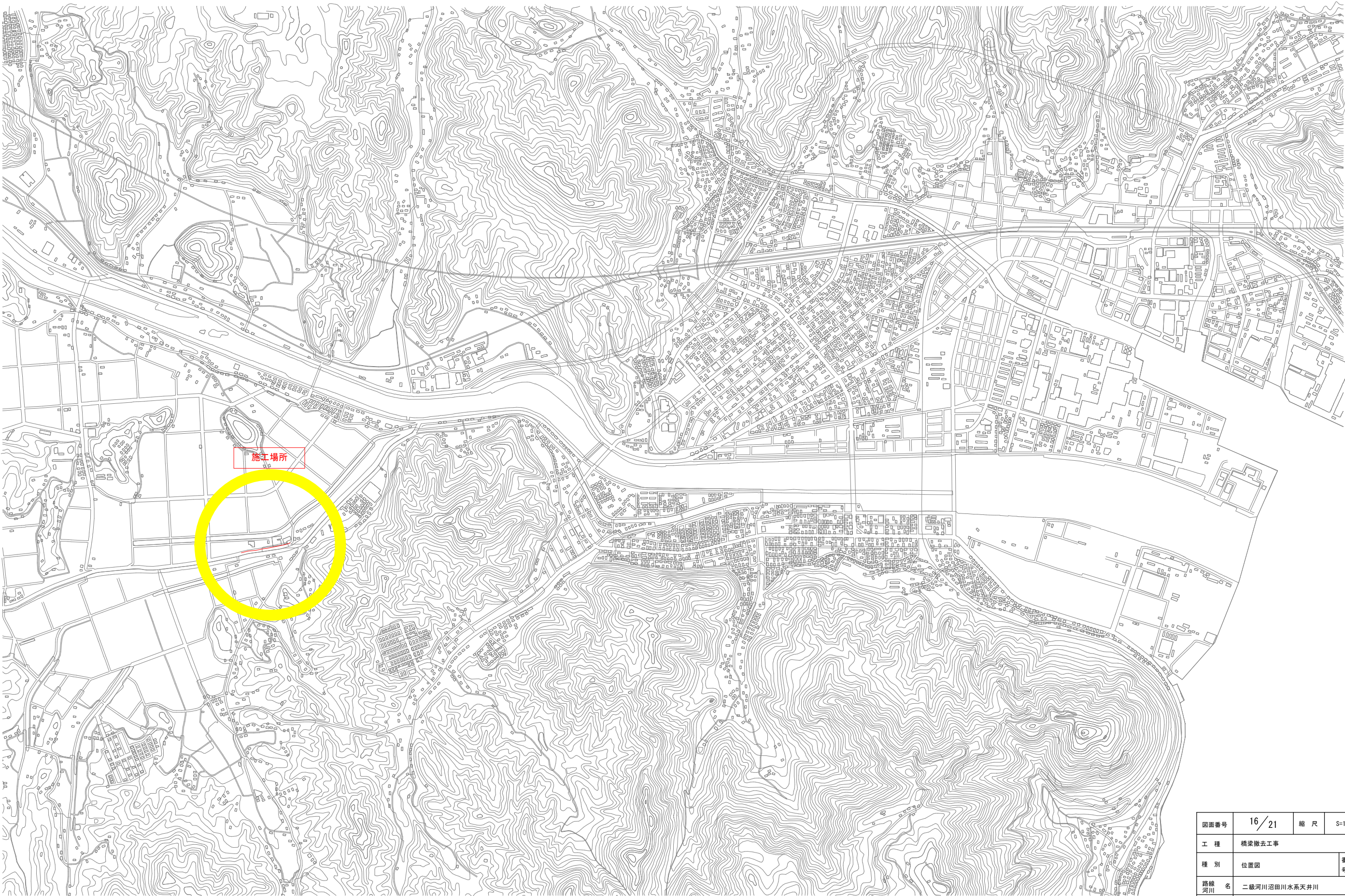


3-3



図面番号	15 / 21	縮 尺	図 示	
工 種	橋梁撤去工事			
種 別	張 芝 工		番 号	1 / 1
路線 河川	二級河川沼田川水系天井川			
工事箇所	三原市沼田東町両名外			
三 原 市				



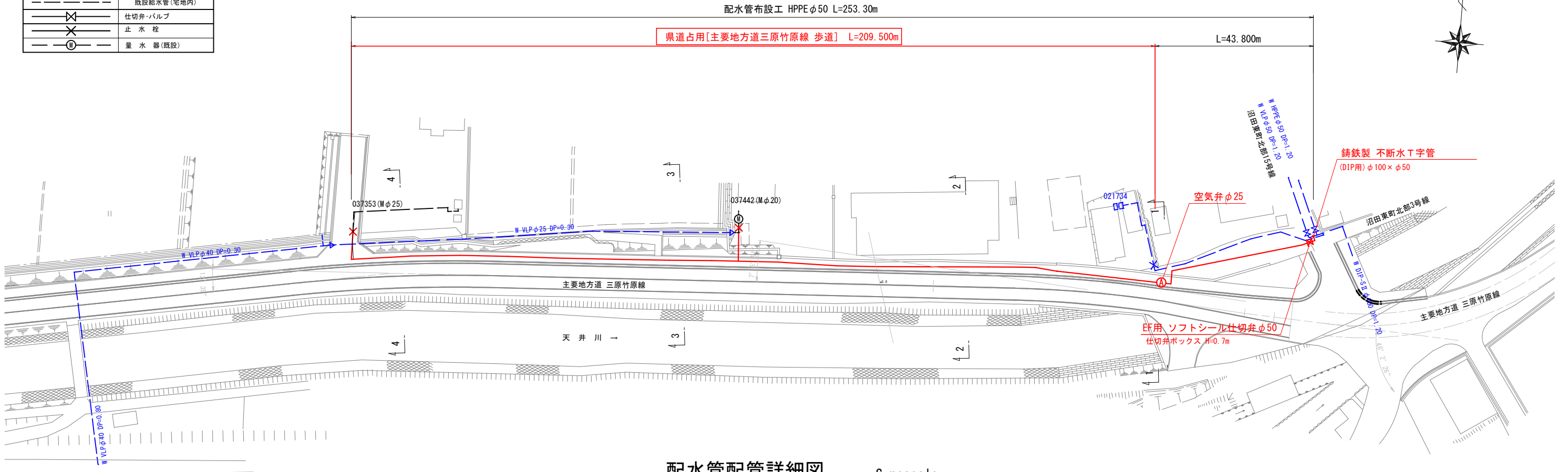


図面番号	16 / 21	縮 尺	S=1:10,000	
工 種	橋梁撤去工事			
種 別	位置図	番 号	1 / 1	
路線 河 川 名	二級河川沼田川水系天井川			
工事箇所	三原市沼田東町西名外			
三 原 市				

凡 例	
	新設給水管(官地内)
	新設給水管(宅地内)
	既設給水管(官地内)
	既設給水管(宅地内)
	仕切弁・バルブ
	止 水 栓
	量 水 器(既設)

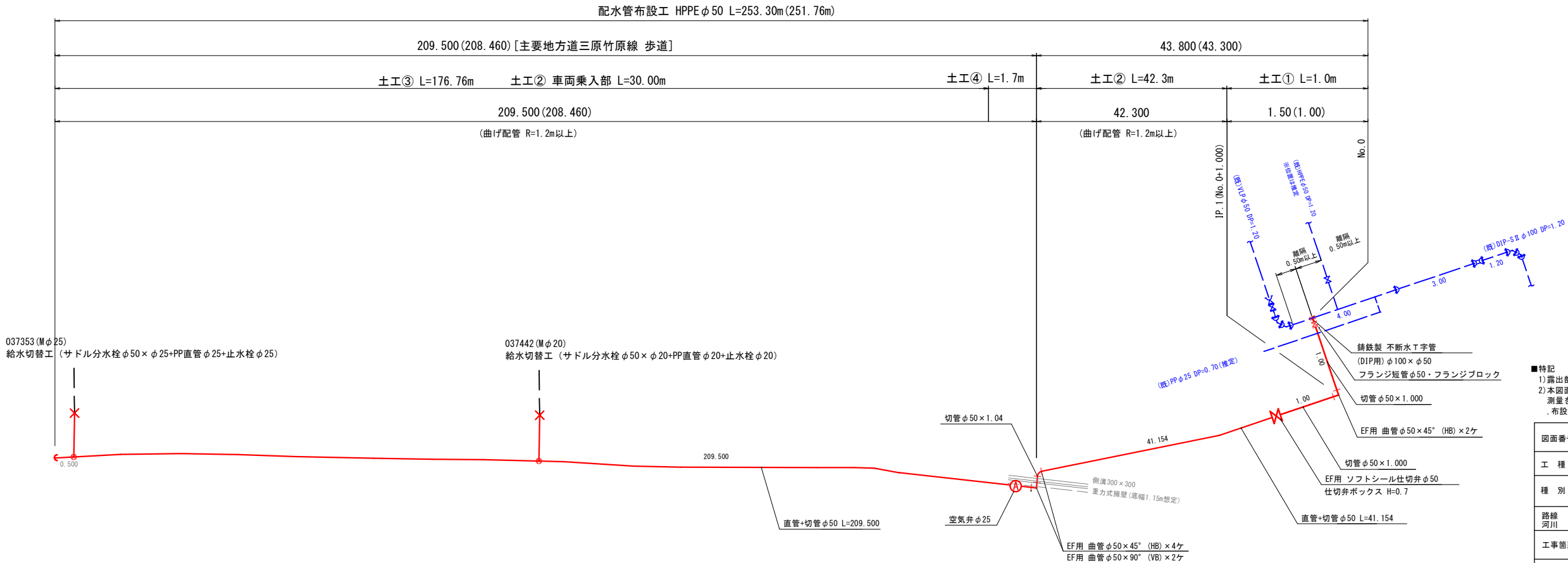
配水管平面図

A1 S=1: 500
A3 S=1:1000



配水管配管詳細図

S=noscale

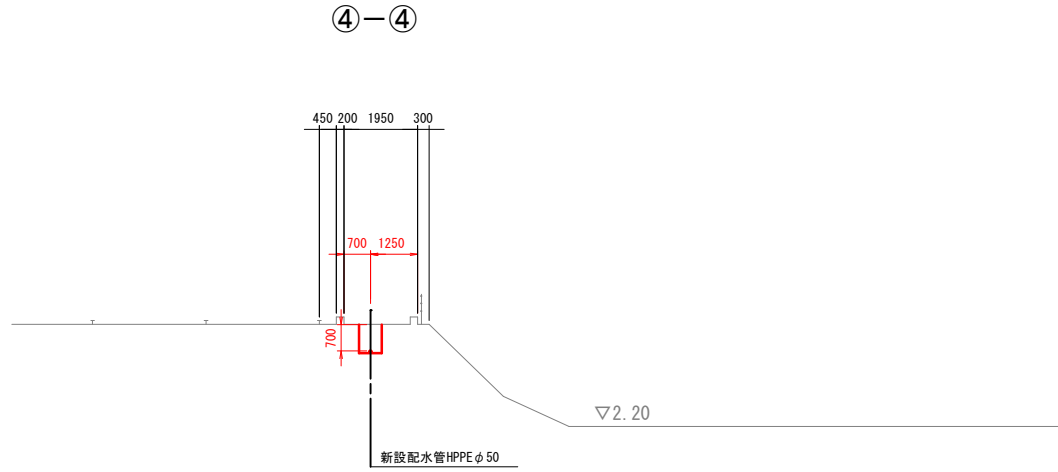
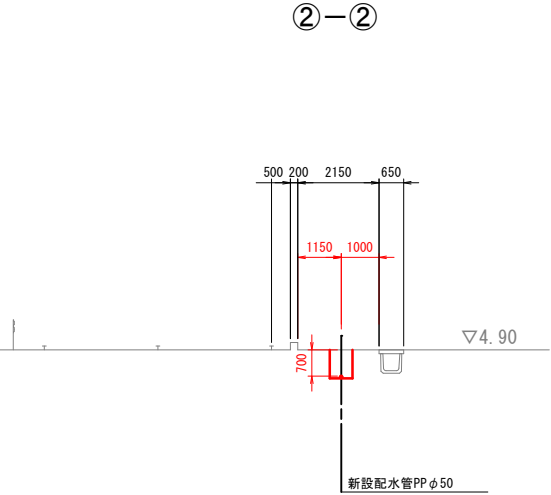
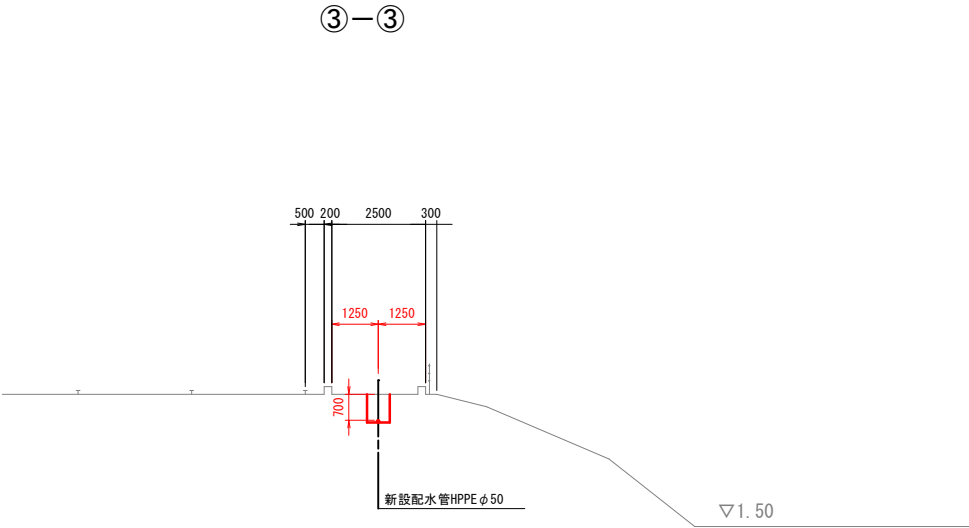
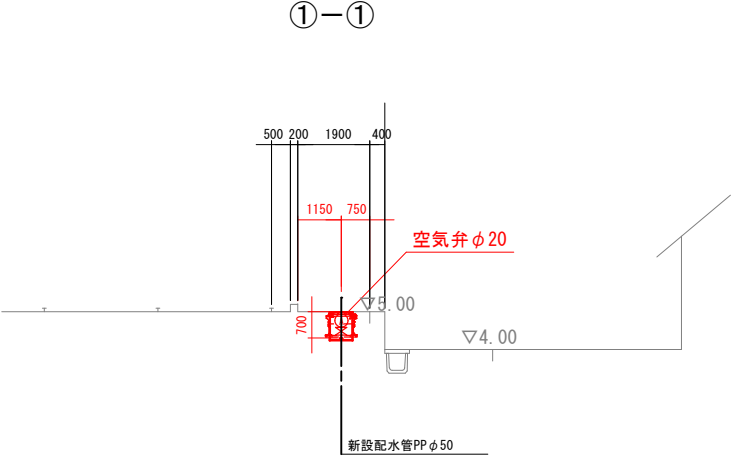


- 特記
- 1) 露出部は保温ラッキングを施すこと。
 - 2) 本図面は県道道路台帳をもとに作成しており、測量を実施していないため施工前に管路延長、布設位置、横断管など確認すること。

図面番号	17／21	縮 尺	図 示
工 種	橋梁撤去工事		
種 別	配水管平面図・詳細図		1／1
路線 河川 名	二級河川沼田川水系天井川		
工事箇所	三原市沼田東町両名外		
三 原 市			

横断図

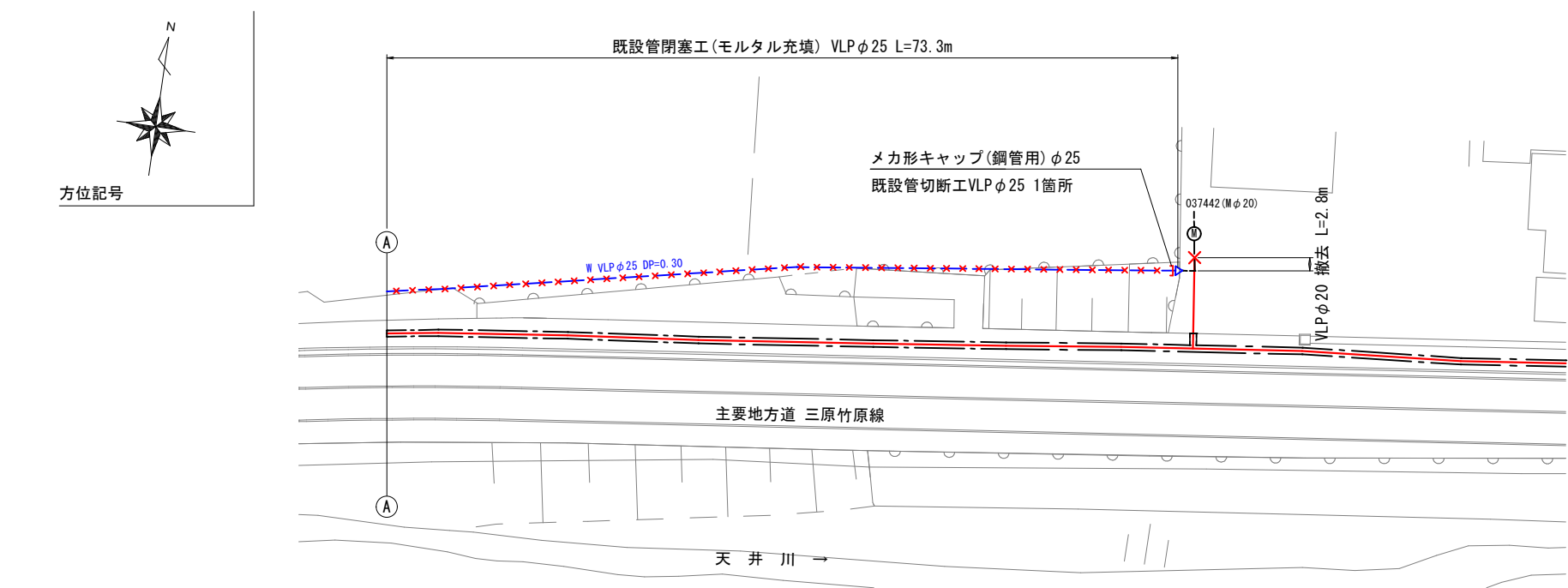
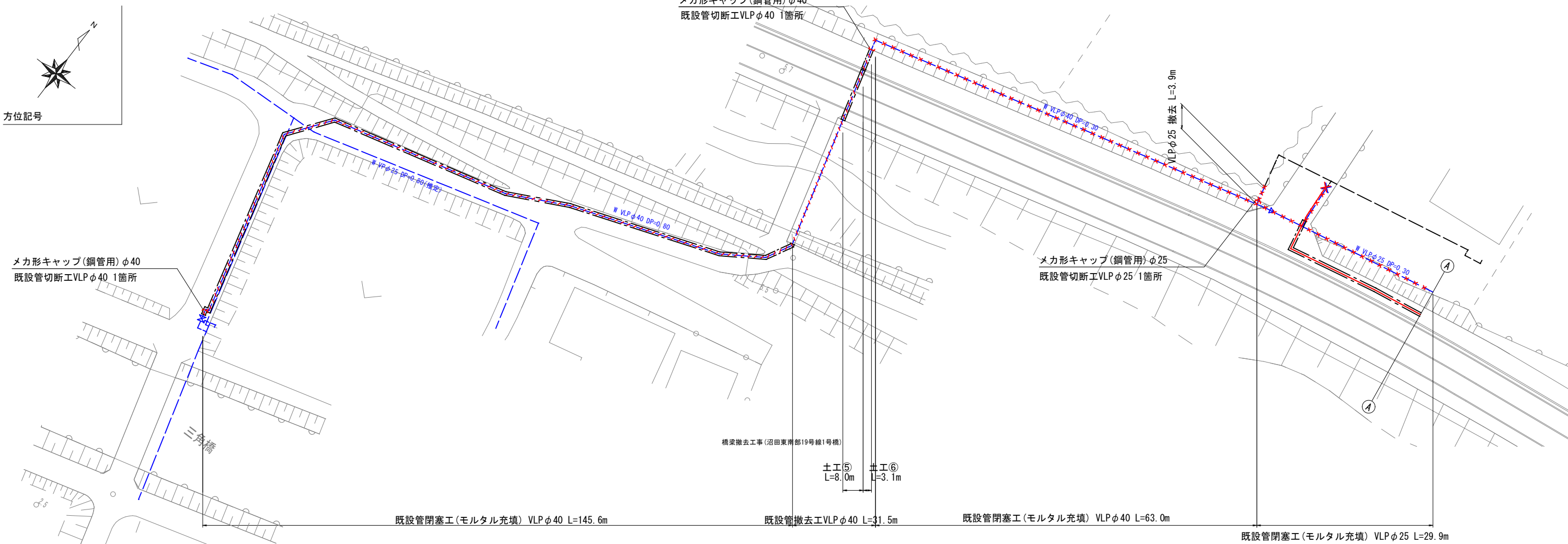
A1 S=1: 100
A3 S=1: 200



図面番号	18／21	縮 尺	図 示
工 種	橋梁撤去工事		
種 別	横断図		1／1
路線 河川 名	二級河川沼田川水系天井川		
工事箇所	三原市沼田東町岡名外		
三 原 市			

給水管撤去・充填平面図

A1 S=1: 300
A3 S=1: 600

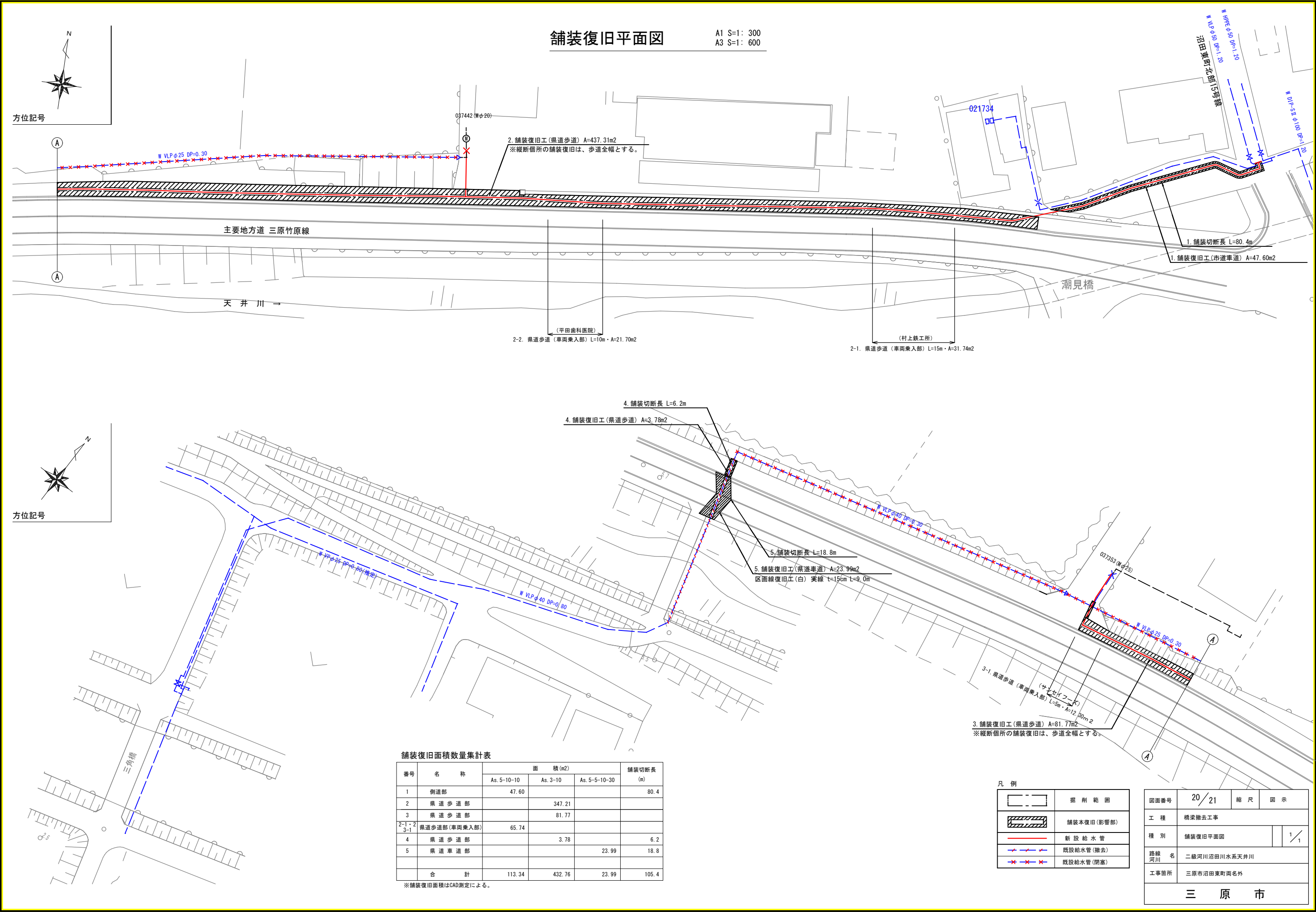


- 特記
- 1) 既設管橋梁南側は分岐部仕切弁を残留閉鎖し、その北側から旧管全線の撤去を行うこと。
 - 2) 既設管橋梁北側の既設水道管は県道内を撤去し、のり面は充填とする。

図面番号	19／21	縮 尺	図 示
工 種	橋梁撤去工事		
種 別	配水管撤去・充填平面図		1／ 1
路線 河川	名 二級河川沼田川水系天井川		
工事箇所	三原市沼田東町面名外		
三 原 市			

舗装復旧平面図

A1 S=1: 300
A3 S=1: 600



舗装復旧面積数量集計表

番号	名 称	面 積(m2)			舗装切断長 (m)
		As. 5-10-10	As. 3-10	As. 5-5-10-30	
1	側道部	47.60			80.4
2	県道歩道部		347.21		
3	県道歩道部		81.77		
2-1・2 3-1	県道歩道部(車両乗入部)	65.74			
4	県道歩道部		3.78		6.2
5	県道車道部			23.99	18.8
合 計		113.34	432.76	23.99	105.4

※舗装復旧面積はCAD測定による。

掘削標準断面図(1)

(参考図)

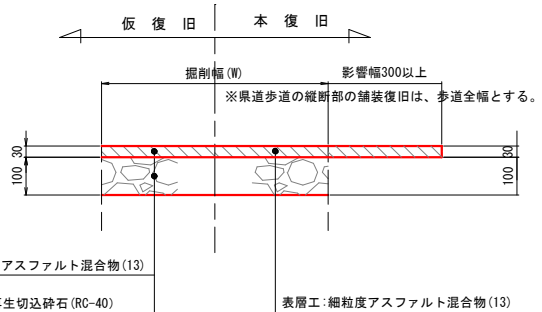
A1 S=1:20
A3 S=1:40

舗装復旧断面図

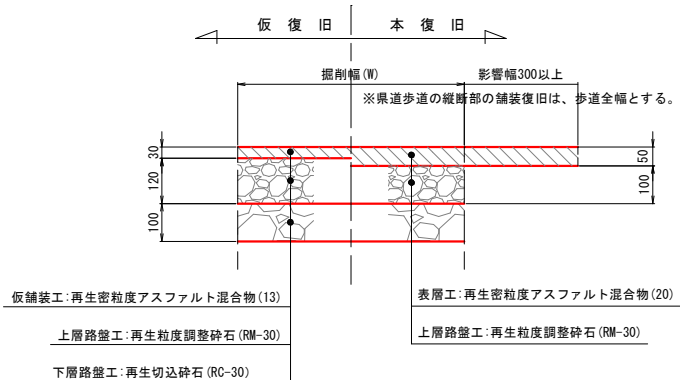
A1 S=1:15
A3 S=1:30

※影響幅は0.3m以上とし、掘削断面から絶縁線までの残り幅が1.0m未満の場合は全面復旧とする。
※区画線がある場合については、原形復旧とする。

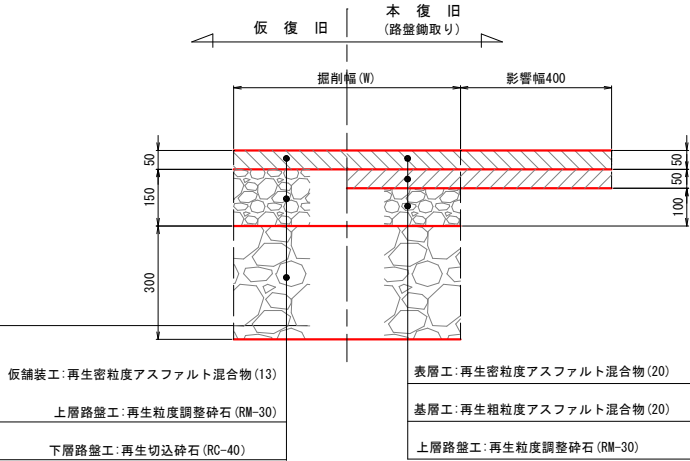
(県道歩道)As. 3-10



(側道・県道歩道(車両乗入部))As. 5-10-10



(県道車道)As. 5-5-10-30



※車道部の舗装復旧は、自動車走行方向に対して75°の角度とすること。
※区画線がある場合については、原形復旧とする。

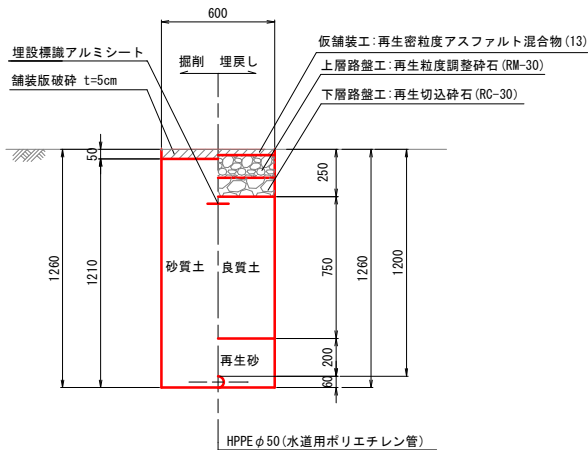
図面番号	21／21		縮尺	図示
工 種	橋梁撤去工事			
種 別	掘削標準断面図		1／1	
路線 河川	二級河川沼田川水系天井川			
工事箇所	三原市沼田東町両名外			
三 原 市				

給水管布設部(官地内)

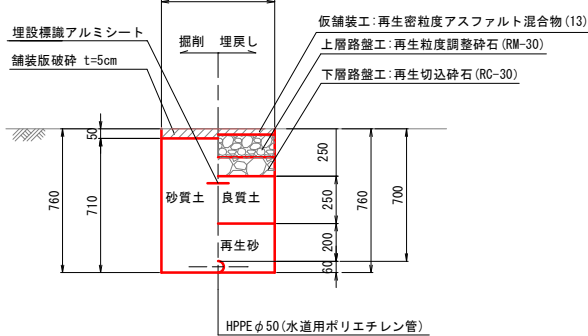
【特記】

- 1) 埋戻土はCBR20以上のものを使用すること。
- 2) 湧水がある場合は水替ポンプを用いて排水すること。

土工① 側道(As)

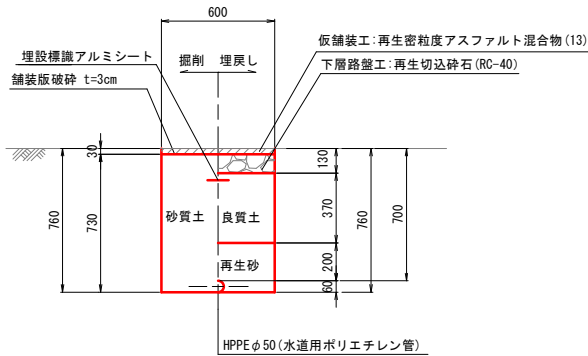


土工② 側道(As)
県道歩道 車両乗入部(As)



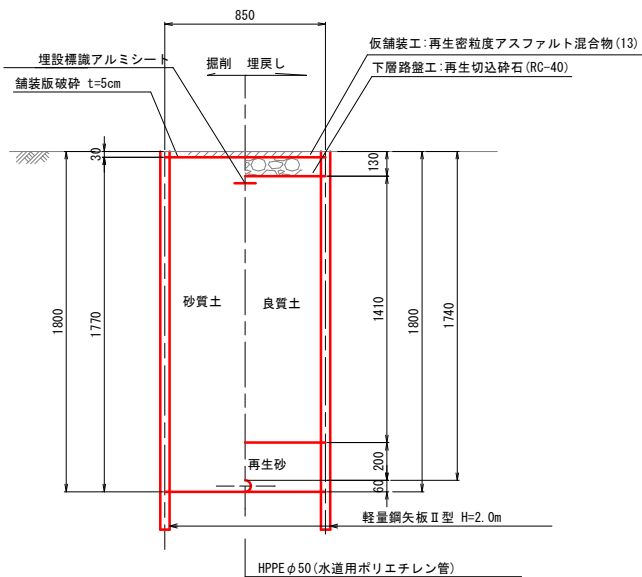
土工③ 県道歩道(As)

一般部



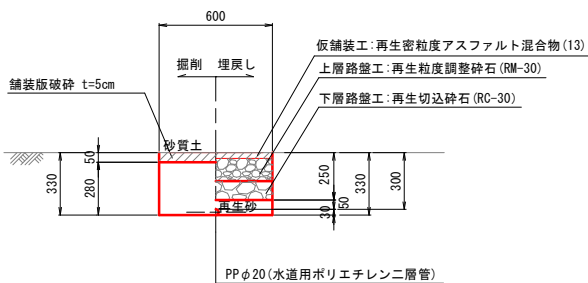
土工④ 県道歩道(As)

軽量鋼矢板土留(擁壁下越部)



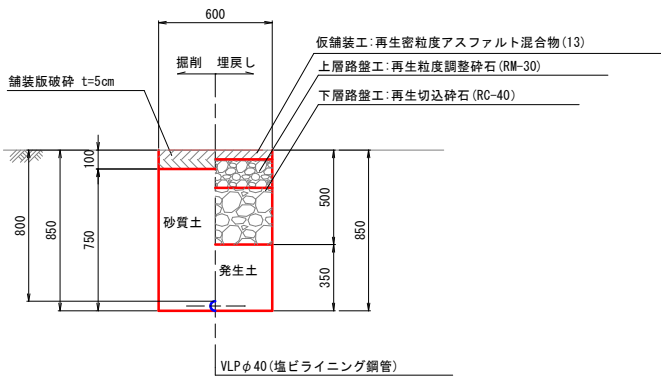
給水管布設部(宅地内)

土工⑥ 宅内As

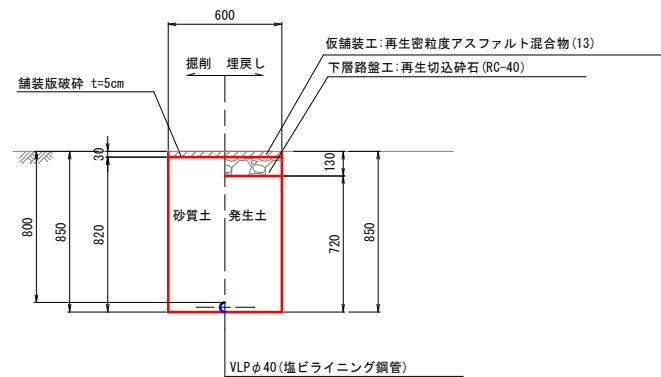


給水管撤去部(官地内)

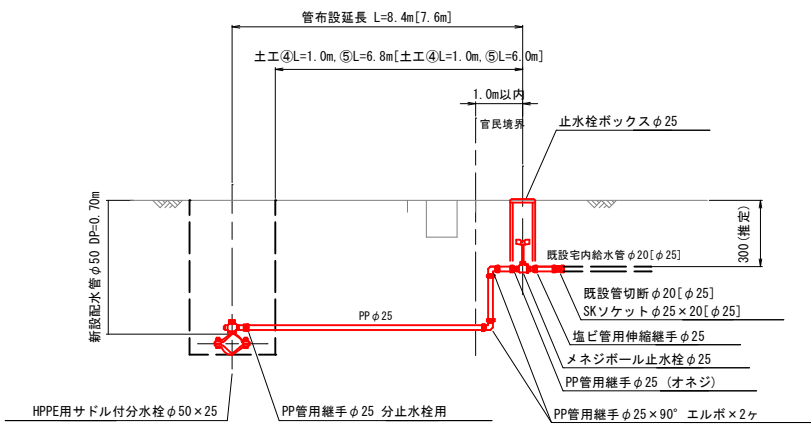
土工⑤ 県道車道(As)



土工⑥ 県道歩道(As)



給水切替工標準図

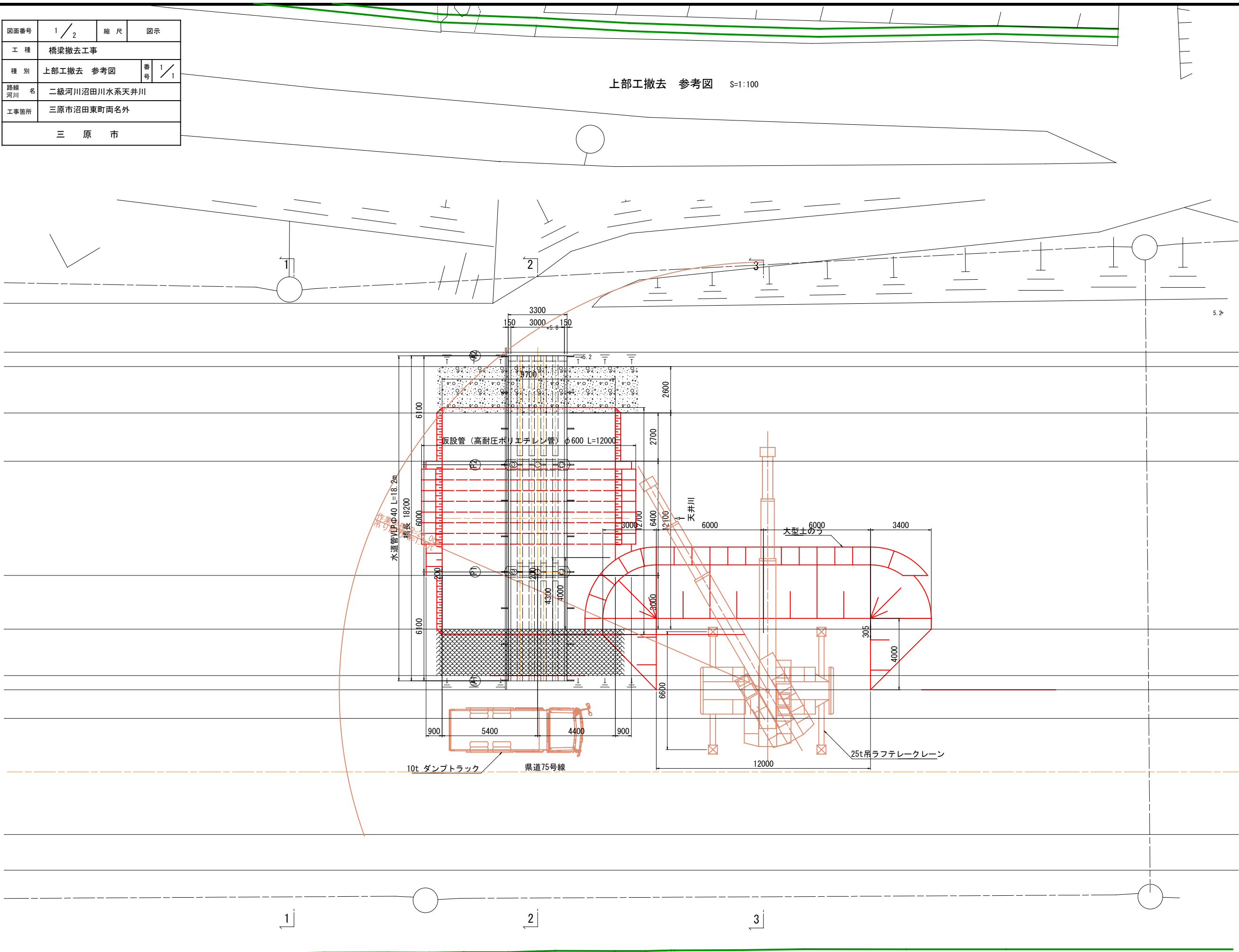


参 考 資 料

－ 橋梁撤去工事（沼田東町南部19号線1号橋梁） －

図面番号	1 / 2	縮 尺	図 示	
工 種	橋梁撤去工事			
種 別	上部工撤去 参考図	番 号	1 / 1	
路線 河川 名	二級河川沼田川水系天井川			
工事箇所	三原市沼田東町両名外			
三 原 市				

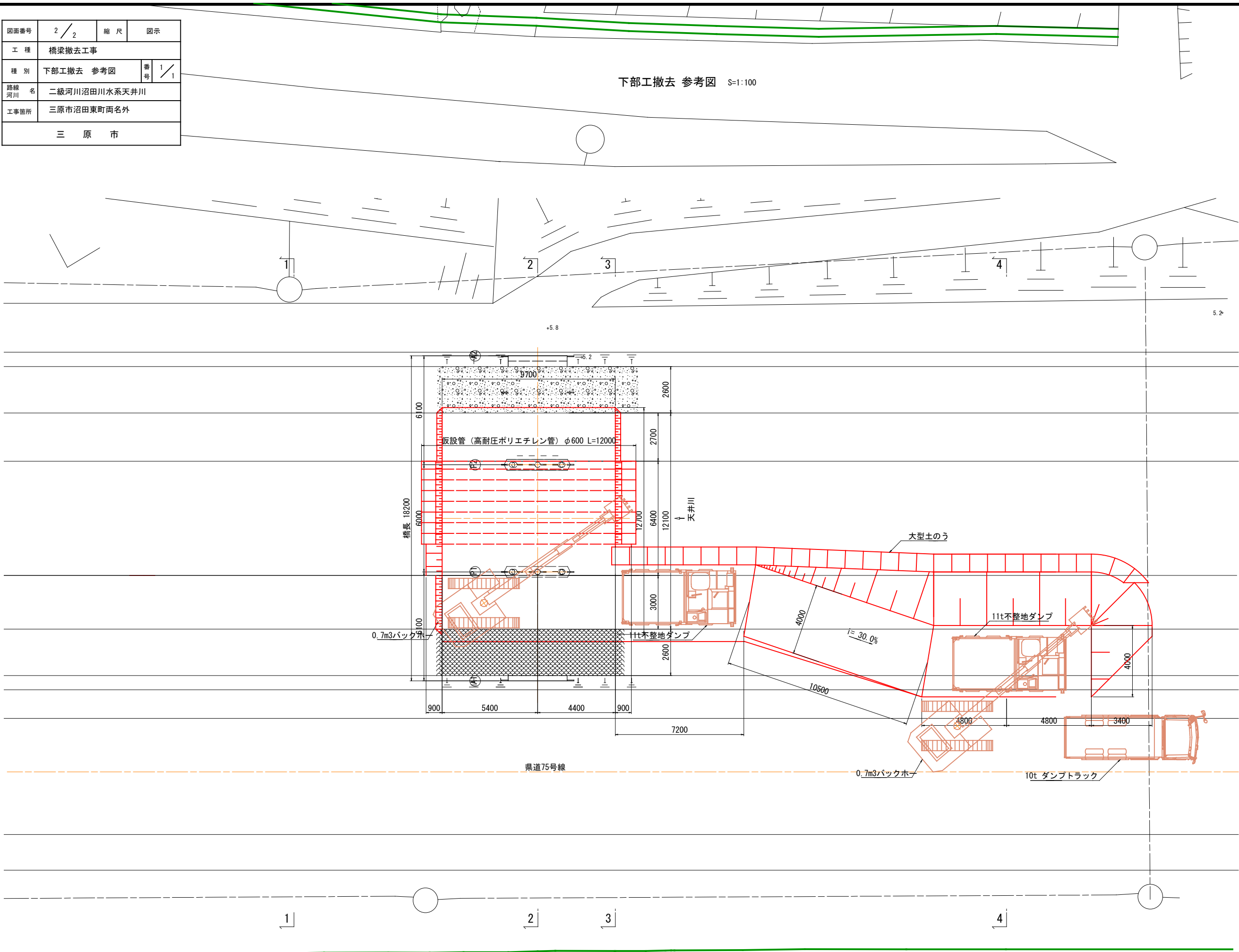
上部工撤去 参考図 S=1:100



凡 例	
	河川区域

図面番号	2 / 2	縮 尺	図 示
工 種	橋梁撤去工事		
種 別	下部工撤去 参考図	番 号	1 / 1
路線 河川 名	二級河川沼田川水系天井川		
工事箇所	三原市沼田東町両名外		
三 原 市			

下部工撤去 参考図 S=1:100



凡 例	
	河川区域

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-08.08.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	02 河川・道路構造物工事 03 一般交通影響有り(1) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
橋梁保全工事					Y1G03 レベル1
道路土工	1	式			Y1G0303 レベル2
路体盛土工	1	式			Y1G030303 レベル3
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上	1	式			Y1G03030301 レベル4
購入土 砂・砂質土・礫質土	590	m3			F0000000016 00
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	680	m3			SPK26040002 00
路体(築堤)盛土 施工幅員4.0m以上 施工数量20,000m3未満 障害無し	560	m3			単第0 -0001 表 SPK26040004 00
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	590	m3			単第0 -0002 表 Y1G03030302 レベル4
	710	m3			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)	710	m3			SPK26040002 00 単第0 -0001 表
残土処理工	1	式			Y1G030310 レベル3
残土等処分 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	710	m3			Y1G03031003 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
残土処分費 砂・砂質土・礫質土	710	m3			F00007 00
仮設工	1	式			Y1G0328 レベル2
仮水路工	1	式			Y1G032808 レベル3
仮水路 波状管 450～600mm	108	m			Y1G03280802 レベル4
暗渠排水管 据付・撤去 波状管 450～600mm シングル構造 呼径600mm	84	m			SPK26040093 00 単第0 -0003 表

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管 据付・撤去 波状管 450～600mm シングル構造 呼径600mm	24	m			SPK26040093 00 単第0 -0004 表
土のう 設置作業半径_6mを超え20m以下	1	式			Y1G03280806レベル4
大型土のう製作・設置(BH設置)	20	袋			SHD10003 00 単第0 -0005 表
大型土のう移設(撤去・再設置) 設置作業半径_6mを超え20m以下	20	袋			S1050061 00 単第0 -0007 表
大型土のう製作・設置(BH設置)	10	袋			SHD10003 00 単第0 -0005 表
大型土のう撤去 設置作業半径_6mを超え20m以下	30	袋			S1050057 00 単第0 -0008 表
土のう積 製作・積立・撤去	5	m2			Y1G03280807レベル4
土のう積工 製作・積立 小口並べ	5	m2			S1050063 00 単第0 -0009 表
土のう積工 撤去 小口並べ	5	m2			S1050063 00 単第0 -0010 表

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
掘削工	1	式			Y1G030301 レベル3
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	590	m3			Y1G03030101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	590	m3			SPK26040001 00 単第0 -0011 表
汚濁防止工	1	式			Y1G032815 レベル3
汚濁防止フェンス	6	m			Y1G03281502 レベル4
汚濁防止フェンス設置・撤去 設置	6	m			S1050037 00 単第0 -0012 表
汚濁防止フェンス設置・撤去 撤去	6	m			S1050037 00 単第0 -0014 表
汚濁水拡散防止フェンス賃貸料金 単独フロートφ300 1×20 カーテン生地引張強さ 1000未満	1	枚			F0000000014 00 24日
作業土工	1	式			Y1A010201 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	80	m3			Y1A01020102レベル4
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	80	m3			SPK26040014 00 単第0 -0015 表
埋戻し 土砂	100	m3			Y1A01020103レベル4
埋戻し 土砂 上記以外(小規模)	100	m3			SPK26040019 00 単第0 -0016 表
土砂等運搬 5,000m3未満 コンクリート殻(無筋+鉄筋)	4	m3			Y1A01010102レベル4
不整地運搬車 5,000m3未満 BH(クローラ型)_バケット容量0.8m3_排2014	4	m3			S1010005 00 コンクリート殻(無筋+鉄筋) 単第0 -0017 表
防護柵工	1	式			Y1G0307 レベル2
路側防護柵工	1	式			Y1G030701 レベル3
ガードレール コンクリート建込	24	m			Y1G03070101レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去 コンクリート建込 A,B,C(支柱間隔2m)	24	m			SS000127 00 単第0 -0019 表
防護柵設置工(Gr) コンクリート建込 - 塗装品_Gr-C-2B [規]21m以上100m未満	24	m			SS000123 00 単第0 -0020 表
構造物撤去工	1	式			Y1G0327 レベル2
防護柵撤去工	1	式			Y1G032701 レベル3
防護柵(横断・転落防止柵)撤去 アンカーボルト固定	36	m			Y1G03270103 レベル4
横断・転落防止柵 防護柵撤去 アンカーボルト固定 ビーム式・パネル式	36	m			SS000153 00 単第0 -0021 表
構造物取壊し工	1	式			Y1G032706 レベル3
コンクリート構造物取壊し 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	2	m3			Y1G02280601 レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	2	m3			SDT00033 00 単第0 -0022 表

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻運搬 Co(鉄筋)殻	2	m3			Y1G02281601レベル4
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)	2	m3			SPK26040155 00 単第0 -0023 表
殻処分 Co(鉄筋)殻	2	m3			Y1G02281602レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
有筋コンクリート殻	5	t			F00010 00
コンクリート構造物取壊し 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	2	m3			Y1G03270601レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)	2	m3			SDT00031 00 単第0 -0024 表
殻運搬 Co(無筋)殻	2	m3			Y1G03271601レベル4
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	2	m3			SPK26040155 00 単第0 -0025 表

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
殻処分 Co(無筋)殻	2	m3			Y1G03040206 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
無筋コンクリート殻	5	t			F00009 00
舗装版破碎 アスファルト舗装版、舗装版厚15cm以下	55	m2			Y1G03270603 レベル4
舗装版破碎積込(小規模土工)	55	m2			SPK26040017 00
殻運搬 アスファルト殻	5	m3			単第0 -0026 表 Y1A01030202 レベル4
殻運搬 舗装版破碎 D1D区間無し 運搬距離3.0km以下(2.5km超)	5	m3			SPK26040155 00 単第0 -0027 表
殻処分 アスファルト殻	5	m3			Y1G02180508 レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
アスファルト殻	13	t			F00011 00
構造物取壊し工 木材撤去	1	式			Y1L07081502レベル4
構造物取壊し（床版） 床版丸太 φ100 L=3300	182	本			F00001 00
構造物取壊し（舗装止め梁） 角150×100 L=18200	36	m			F00008 00
構造物取壊し（縦梁） 角150×150 L=18200	36	m			F00002 00
構造物取壊し（主桁） 主桁丸太 φ300 L=18200	73	m			F00003 00
構造物取壊し（桁受） 桁受丸太 φ300 L=1000	8	m			F00004 00
構造物取壊し（枕梁） 角300×300 L=3000	6	m			F00005 00
廃材積込作業	13	m3			F00006 00

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
建設解体材運搬 木材殻	13	m3			Y1G02210104レベル4
運搬(伐木除根) 機械施工 除根作業無し DID区間無し 運搬距離25.5km以下(21.5km超)	13	m3			SPK26040189 00 単第0 -0028 表
殻処分 木材殻	13	m3			Y1G02210105レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041
建設解体材受入費	13	m3			F00012 00
法面工	1	式			Y1G0316 レベル2
植生工	1	式			Y1G031601 レベル3
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	32	m2			Y1G03160111レベル4
人工張芝 張芝 幅100cm ワラ付	32	m2			SPK26040032 00 単第0 -0029 表

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工	1	式			Y1G012621 レベル3
交通誘導警備員	45	人			Y1G01262101 レベル4
交通誘導警備員B	45	人			R0369 00
管きょ工	1	式			Y1I0301 レベル2
管路土工	1	式			Y1I010101 レベル3
配水管布設工事 φ50mm	1	式			Y1H01060606 レベル4
【機器単体費】 共通仮設費[対象外]，現場管理費[対象外] 一般管理費[対象外]					#0046
φ50mm配水管布設工事	1	式			F0001 00
＊ ＊ 直接工事費 ＊ ＊ #0020計=支給品等(材料)，無償貸付					

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					

本工事費 内訳表

頁0 -0014

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

土砂等運搬

SPK26040002

単第0 -0001 表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.89%

労務構成比:

41.78%

材料構成比:

15.33%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

1,094.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	42.89%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	41.78%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.33%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=16 距離5.5km以下(4.0km超)			B=1 バックホウ B容量0.8m3 D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0016

路体(築堤)盛土
施工幅員4.0m以上

SPK26040004

単第0 -0002 表

施工数量20,000m3未満 障害無し

1

m3 当り

機械構成比: 16.17% 労務構成比: 66.69% 材料構成比: 17.14% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 257.39000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>ブルドーザ 湿地,7t級 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	10.15%		ブルドーザ 湿地 通称7t級		KTPC00036 KTPT00036
<賃>振動ローラ(土木用フラットSドラム型) 質量11~12t 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	6.02%		振動ローラ(土工用) フラット・シングルドラム型 運転質量11~12t		KTPC00058 KTPT00058
運転手(特殊)	45.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	20.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	17.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 施工幅員4.0m以上 障害無し			B=1 施工数量20,000m3未満		

施工単価表

頁0 -0017

暗渠排水管

SPK26040093

単第0 -0003 表

据付・撤去 波状管 450～600mm

シングル構造 呼径600mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 6.59% 材料構成比: 93.41% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 15,396.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	4.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
高密度ポリエチレン管(シングル構造) (有孔・無孔) 呼径φ600	93.41%		暗渠排水管 波状管 呼び径500mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		F0000000013 TTPT00192
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=3 450～600mm E=13 【F】管材料(m) G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)			B=3 波状管 D=97 管材料(各種) F=1 継手材料費要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算		
【管材料単価】 管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

施工単価表

暗渠排水管
据付・撤去 波状管 450～600mm
機械構成比：0.00% 労務構成比：6.59% 材料構成比：93.41% 市場単価構成比：0.00%

SPK26040093
シングル構造 呼径600mm

単第0 -0004 表

1
標準単価：15,396.00000

m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	4.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	1.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
高密度ポリエチレン管（シングル構造） （有孔・無孔） 呼径 φ 600	93.41%		暗渠排水管 波状管 呼び径500mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		F0000000013 TTPT00192
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=3 450～600mm E=13 【F】管材料(m) G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=2 機械費・労務費のみ(1日未満完了作業)			B=3 波状管 D=97 管材料(各種) F=1 継手材料費要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算		
【管材料単価】 管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

施工単価表

大型土のう製作・設置(BH設置)

SHD10003

単第0 -0005 表

頁0 -0019

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.294	人			1*0.294
特殊作業員	0.294	人			1*0.294
普通作業員	0.294	人			1*0.294
1t土のう 丸型,径110cm×長108cm	10.000	枚			
機-28_バックホウ(クローラ型)運転 C付2.9t吊_B容量0.45m3_後方超小型旋回型	0.294	日			単第0-0006 表
諸雑費	1	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=1 1t土のう(丸型,径110cm×長108cm)					

施工単価表

頁0 -0020

機-28_バックホウ(クローラ型)運転
C付2.9t吊 B容量0.45m3 後方超小型旋回型

S9035

單第0 -0006 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

大型土のう移設(撤去・再設置)

S1050061

單第0 -0007 表

設置作業半径 6mを超え20m以下

10

袋 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.161	人			
特殊作業員	0.161	人			
普通作業員	0.161	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.161	日			
諸雑費	0.2	%			#09
*** 合計 ***	10	袋			
*** 単位当たり ***	1	袋			
A=2 設置作業半径_6mを超え20m以下					

施工単価表

頁0 -0022

大型土のう撤去

S1050057

單第0 -0008 表

設置作業半径 6mを超え20m以下

10

袋 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0023

土のう積工
製作・積立

S1050063

単第0 -0009 表

小口並べ

10

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
購入土 砂・砂質土・礫質土	3.400	m3			
土のう 48×62(cm) ポリエチレン製	170.000	枚			17*10
土木一般世話役	0.340	人			
普通作業員	4.930	人			
諸雑費	0.510	%			#09
*** 合計 ***	10	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 製作・積立 C=16 【F】土砂(m3)			B=1 小口並べ D=15 【F】土のう(袋)		

施工単価表

頁0 -0024

工積のうの土
撤去

S1050063

單第0 -0010 表

10

m2 当り

[illegible]

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し
機械構成比: 44.63% 労務構成比: 35.43% 材料構成比: 19.94% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040001
障害無し 5,000m3未満

単第0 -0011 表

1
標準単価: 374.37000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音・排2014 バケット容量0.8m3	44.63%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排2014 バケット容量0.8m3		MTPC00174 MTPT00174
運転手(特殊)	35.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	19.94%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

頁0 -0026

汚濁防止フェンス設置・撤去
設置

S1050037

單第0 -0012 表

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0027

機-28 バックホウ(クローラ型)運転
クレーン付2.9t吊 B容量0.8m3

S9035

单第0 -0013 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0028

汚濁防止フェンス設置・撤去
撤去

S1050037

單第0 -0014 表

100 m 当り

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 上記以外(小規模)
機械構成比: 19.50% 労務構成比: 73.36% 材料構成比: 7.14% 市場単価構成比: 0.00% 単第0 -0015 表

1
標準単価: m3 当り
2,397.90000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	19.50%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
運転手(特殊)	39.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	33.52%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.14%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 -(全ての費用)			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

埋戻し
土砂

SPK26040019
上記以外(小規模)

単第0 -0016 表

1
標準単価:

m3 当り
4,309.40000

機械構成比: 9.23%

労務構成比: 86.75%

材料構成比: 4.02%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3	8.67%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排3 バケット容量0.28m3		MTPC00189 MTPT00189
タンバ及びランマ ランマ 通称60～80kg級	0.56%		ランマ 通称質量60～80kg級		MTPC00048 MTPT00048
普通作業員	49.78%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.28%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	17.69%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	3.17%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.85%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=5 D=1 上記以外(小規模) -(全ての費用)			B=1 土砂		

施工単価表

頁0 -0031

埋戻し

土砂

機械構成比: 9.23%

勞務構成比： 86.75%

上記以外(小規模)

材料構成比: 4.02%

市場単価構成比: 0.00%

單第0 -0016 表

1
標準単価：

m3 当り
4,309.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0032

不整地運搬車
5,000m³未満

S1010005

單第0 -0017 表

BH(クローラ型) バケット容量0.8m3 排2014 コンクリート殻(無筋+鉄筋)

100

m3

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0033

機-28 不整地運搬車運転
C型・ダンプ・全旋回式 通称6~7t積級

S9021

單第0 -0018 表

1日目 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0034

防護柵設置工(Gr) 防護柵撤去
コンクリート建込

SS000127

單第0 -0019 表

1 m 当り

A,B,C(支柱間隔2m)

[illegible]

施工単価表

頁0 -0035

防護柵設置工(Gr) コンクリート建込

SS000123

單第0 -0020 表

- 塗装品 Gr-C-2B

[規]21m以上100m未滿

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0036

横断・転落防止柵 防護柵撤去
アンカーボルト固定

SS000153

單第0 -0021 表

ビーム式・パネル式

m

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)
機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)

SDT00033

單第0 -0022 表

1 m3 当日

[illegible]

施工単価表

殻運搬
Co(鉄筋)構造物とりこわし
機械構成比: 39.03% 労務構成比: 46.18% 材料構成比: 14.79% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040155
DID区間無し 運搬距離8.0km以下(5.7km超)

単第0 -0023 表
1
標準単価: 1,980.40000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=34 運搬距離8.0km以下(5.7km超)		

施工単価表

頁0 -0039

構造物とりこわし工(無筋構造物)
機械施工(大型ブレーカまたは、Co圧砕機)

SDT00031

單第0 -0024 表

1 m3 当り

[illegible]

施工単価表

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 39.03% 労務構成比: 46.18% 材料構成比: 14.79% 市場単価構成比: 0.00%

SPK26040155
DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

単第0 -0025 表
1
標準単価: 1,155.30000
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 通称10t積級	39.03%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	46.18%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.79%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

舗装版破碎積込(小規模土工)

SPK26040017

単第0 -0026 表

機械構成比: 21.20% 労務構成比: 70.89% 材料構成比: 7.91% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 1,871.70000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3	21.20%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 バケット容量0.13m3		MTPC00184 MTPT00184
運転手(特殊)	70.89%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.91%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 -(全ての費用)					

施工単価表

殻運搬
舗装版破碎
機械構成比: 19.09%
SPK26040155
DID区間無し 運搬距離3.0km以下(2.5km超)
72.09%
労務構成比:
材料構成比: 8.82%
市場単価構成比: 0.00%
単第0 -0027 表
1
標準単価:
m3 当り
3,664.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級 通称2t積級	19.09%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称2t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00016T1 MTPT00016T1
運転手(一般)	72.09%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	8.82%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=3 C=1 E=1 舗装版破碎 DID区間無し -(全ての費用)			B=4 D=13 機械積込(小規模土工) 運搬距離3.0km以下(2.5km超)		

施工単価表

運搬(伐木除根)

機械施工 除根作業無し DID区間無し

機械構成比: 56.67%

労務構成比: 31.47%

材料構成比: 11.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 2,606.40000

SPK26040189

運搬距離25.5km以下(21.5km超)

単第0 -0028 表

1

m3

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 深あおり・土砂禁止 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	56.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 通称10t積級[深あおり (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00162T1 MTPT00162T1
運転手(一般)	31.47%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.86%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 機械施工 C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=2 除根作業無し D=56 運搬距離25.5km以下(21.5km超)		

施工単価表

人工張芝
張芝 幅100cm ワラ付
機械構成比: 0.00% 労務構成比: 64.52% 材料構成比: 35.48% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 787.17000

SPK26040032 単第0 -0029 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	46.00%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	18.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
張芝 幅100cm, ワラ付	35.48%		張芝 幅100cm ワラ付		TTPC00274 TTPT00274
積算単価			積算単価		EP001
A=1 張芝 幅100cm ワラ付					

参 考 資 料

工事名： $\phi 50\text{mm}$ 配水管布設工事（県道三原竹原線）

工事場所： 三原市

総 括 情 報 表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線） 実施単価 32：三原市（旧久井町・旧大和町・佐木島を除く） 令和 8年 7月 1日付 公共 上水道 令和07年度 開削工事及び小口径推進工事等	
	当 世 代	前 世 代
前払率 工種 イメージアップ 施工地域補正区分 契約保証補正区分	35%を超え40%以下 開削工事及び小口径推進工事等 計上しない 補正無し 契約保証に係る補正を行わない	

令和 年 月 日

広島県水道広域連合企業団三原事務所

所長 宮地 昭佳 様

入札者所在地

商号又は名称

工事費内訳書

工 事 名 : 【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

工事場所 : 三原市

見 積 額 : 円(税抜き)

見 積 書

場 所 三原市

名 称 【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

種 別	号
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15
16	16
17	17
18	18
19	19
20	20
21	21
22	22
23	23
24	24
25	25
26	26
27	27
28	28
29	29
30	30
31	31
32	32
33	33
34	34
35	35
36	36
37	37
38	38
39	39
40	40
41	41
42	42
43	43
44	44
45	45
46	46
47	47
48	48
49	49
50	50
51	51
52	52
53	53
54	54
55	55
56	56
57	57
58	58
59	59
60	60
61	61
62	62
63	63
64	64
65	65
66	66
67	67
68	68
69	69
70	70
71	71
72	72
73	73
74	74
75	75
76	76
77	77
78	78
79	79
80	80
81	81
82	82
83	83
84	84
85	85
86	86
87	87
88	88
89	89
90	90
91	91
92	92
93	93
94	94
95	95
96	96
97	97
98	98
99	99
100	100

見積金額 材 料 費 円

工事費	円
-----	---

合	計	円
---	---	---

概 要

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
開削工事及び小口径推進工事等01						
	1	式				
管路(配水管)					Lv1	処:
	1	式				
管きょ工(開削)					Lv2	処:
	1	式				
管路土工					Lv3	処:
	1	式				
管路掘削					Lv4	
	120	m3				
小型バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.13m3(平積0.10)						
	120	m3			施 1 号	
管路埋戻					Lv4	
	40	m3				
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ) コンクリート用 砂						
	40	m3			施 2 号	
管路埋戻					Lv4	
	60	m3				

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)	60	m3			施 3 号	
発生土処理	60	m3			Lv4	処:
発生土運搬費 ダンプトラック2t積級 運搬距離10.2km	60	m3			施 4 号	
建設発生土受入費 岩塊・玉石交じり土	60	m3				処:
管路土留工	1	式			Lv3	
軽量鋼矢板土留	2	m			Lv4	
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分) 人力施工 軽量鋼矢板 2.0m未満 1段	2	m			施 5 号	
付帯工	1	式			Lv2	
舗装版撤去工	1	式			Lv3	

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
舗装版切断	630	m			Lv4	
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	630	m			P 1 号	
舗装工	1	式			Lv2	処:
舗装版撤去工	1	式			Lv3	処:
舗装版取壊	331	m2			Lv4	
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下	331	m2			施 6 号	
殻運搬処理	9	m3			Lv4	処:
アスファルト塊・コンクリート塊(無筋)処理 片道運搬距離2.9km	9	m3			施 7 号	
再資源化施設受入費 アス塊 10t, 4t, 2t	19.6	t				処:

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
舗装仮復旧工	1	式			Lv3	
下層路盤	56	m2			Lv4	
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 下層路盤 仕上り厚0.1m	51	m2			施 8 号	
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 下層路盤 仕上り厚0.15m	5	m2			施 9 号	
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 下層路盤 仕上り厚0.15m	5	m2			施 9 号	
上層路盤	166	m2			Lv4	
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.12m	161	m2			施 10 号	
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.1m	5	m2			施 11 号	
表層	166	m2			Lv4	

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
アスファルト舗装工(人力)(歩道)(1層) 舗装厚30mm 再生密粒度(13)	161	m2			施 12 号	
アスファルト舗装工(人力)(歩道)(1層) 舗装厚50mm 再生密粒度(13)	5	m2			施 13 号	
舗装本復旧工	1	式			Lv3	
表層	564	m2			Lv4	
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(20)	110	m2			P 2 号	
表層(歩道部) 1層当り仕上厚30mm 再生細粒度アスコン(13)	430	m2			P 3 号	
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(20)	24	m2			P 4 号	
基層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生粗粒度アスコン(20)	24	m2			P 5 号	
管路(配水管) φ50 HPPE	1	式			Lv1	

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
管きょ工(開削)	1	式			Lv2	
管布設工	1	式			Lv3	
管材料 φ 50 HPPE	1	式			Lv4	
水道配水用ボリエチレンEF受口付直管 φ 50×5,000	49	本				
水道配水用ボリエチレンブレンエント直管 φ 50×5,000	1	本				
水道配水用ボリエチレンEF45° 片受曲管 φ 50	3	個				
水道配水用ボリエチレンEF45° 両受曲管 φ 50	3	個				
水道配水用ボリエチレンEFソケット φ 50	2	個				
FCD鋳鉄用副弁付フランジ式不断水T字管 φ 100×φ 50 内面粉体 合金BN RF7.5K	1	基				

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
水道配水用ポリエチレンFCDフランジ（EFフランジ） φ 50 RFカスケット含	1	個				
FCDフランジ補強金具 φ 50 7.5K ボルトナット含	1	個				
水道配水用ポリエチレンメカニカル帽 φ 50 合金BN コム輪含	1	個				
ポリエチレン用鋳鉄製A形ボール式サドル付分水栓 φ 50×φ 25	1	基				
小型急速空気弁 φ 25 甲型（ねじ込み型） コック付 7.5K	1	基				
仕切弁用ねじ式弁篭 C形1号（φ 250） 多情報	1	枚				
水道用レジンコンクリート製上下部ボックス φ 250×H300	1	個				
水道用レジンコンクリート製円形底板 φ 250×H40	1	個				
空気弁用ロック式円形鉄蓋 円形3号（φ 500） 三原市章入 カラー着色	1	枚				

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
水道用レジンコンクリート製上部ボックス φ 500×H200	1	個				
水道用レジンコンクリート製下部ボックス φ 500×H300	1	個				
水道用レジンコンクリート製円形底板 φ 500×H40	1	個				
ポリエチレン管用溶剤浸透防護スリーブ φ 50 配水管用	252.6	m				
水道用埋設管表示テープ W50	252.6	m				
水道用埋設標識アルミシート W150 2倍折込	252.6	m				
水道配水用ポリエチレン管布設 φ 50 HPPE	252.6	m			Lv4	
ポリエチレン管(融着接合(EF接合))据付工 呼び径50mm	252.6	m			施 14 号	
ポリエチレン管(融着接合)継手工 1口継手 呼び径50mm	53	口			施 15 号	

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ポリエチレン管(融着接合)継手工 2口継手 呼び径50mm	5	箇所			施 16 号	
ポリエチレン管継手工(メカニカル継手) 呼び径50mm	1	口			施 17 号	
ポリエチレン管切断 呼び径50mm	5	口			施 18 号	
フランジ継手 呼び径65mm以下 耐震型補強金具設置あり	1	口			施 19 号	
耐震型不断水T字管(鋳鉄管)設置 φ 100× φ 50	1	箇所				
管明示テープ φ 50	252.6	m			施 20 号	
溶剤浸透防護スリーブ被覆 呼び径75mm以下	252.6	m			施 21 号	
管明示シート	252.6	m			施 22 号	
仕切弁設置 φ 50	1	基			Lv4	

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
仕切弁バタフライ弁設置(人力)(縦・横型) 呼び径50mm	1	基			施 23 号	
鉄蓋設置 円形 1号 寸法250mm	1	個			施 24 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 1号中部壁 内寸250 高300	1	個			施 25 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 1号底版 内寸250 高40	1	個			施 26 号	
空気弁設置 φ25	1	基			Lv4	
サドル分水栓建込み 分岐呼び径25mm ホ°ポリエチレン管 呼び径50mm	1	箇所			施 27 号	
空気弁設置(人力施工) 呼び径13～25mm	1	基			施 28 号	
鉄蓋設置 円形 3号 寸法500mm	1	個			施 29 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 3号上部壁 内寸500 高200	1	個			施 30 号	

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 3号下部壁 内寸500 高300	1	個			施 31 号	
レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 3号底版 内寸500 高40	1	個			施 32 号	
管布設工(排水管)	1	式			Lv3	
管材料 φ 20 PE	1	式			Lv4	
水道用二層ポリエチレン管 φ 20 1種	5	m				
ポリエチレン管用砲金製分止水栓用継手 φ 20	1	個				
水道用ポリエチレン管砲金製エルボ φ 20	4	個				
水道用ポリエチレン管砲金製オネ付ソケット φ 20	2	個				
水道用鉛製砲金製甲型両めねじ式ボール止水栓 φ 20 蝶ハンドル・ロング栓棒	1	個				

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
FCD止水栓ボックス φ 130×H360 三原市章入	1	個				
ポリエチレン管据付 φ 20 PE	5	m			Lv4	
ポリエチレン管据付工 呼び径20mm	5	m			施 33 号	
ポリエチレン管継手工 呼び径20mm	8	口			施 34 号	
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径20mm	3	口			施 35 号	
ポリエチレン管切断 呼び径20mm	4	口			施 36 号	
止水栓取付け PP用 呼び径20mm	1	箇所			施 37 号	
管路（給水装置）	1	式			Lv1	
給水管連絡工	1	式			Lv2	

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
管布設工	1	式			Lv3	
管材料 給水装置	1	式			Lv4	
ポリエチレン用鋳鉄製A形ボール式サドル付分水栓 φ 50×φ 20	2	基				
FCD止水栓ボックス φ 130×H360 三原市章入	2	個				
給水管連絡	2	箇所			Lv4	
サドル分水栓建込み 分岐呼び径20mm 鋳鉄管 呼び径50mm	2	箇所			施 38 号	
給水管連絡工(材工共) PEP 呼び径 φ 20 土工・分水栓・止水栓ボックス別途計上	2	箇所			施 39 号	
付帯工	1	式			Lv2	
管路(既設配水管撤去)	1	式			Lv1	

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
管撤去・閉塞工					Lv2	
	1	式				
管撤去工					Lv3	
	1	式				
既設管撤去 φ 40 VLP					Lv4	
	32	m				
撤去管吊上げ積込み(鋼管) 人力 呼び径40mm					単 1 号	
	32	m				
管閉塞工					Lv3	
	1	式				
管閉塞工 φ 40～φ 25VLP					Lv4	
	1	式				
充填工 管閉塞					施 40 号	
	0.4	m3				
直接工事費計						
共通仮設費計						
	1	式				

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
共通仮設費(積上げ)	1	式				
安全費	1	式				
交通誘導員	36	人			Lv4	
交通誘導警備員B	36	人				
技術管理費	1	式				
通水試験費	1	式			Lv4	
通水試験工 既設管連絡注水 給水車不要	252.6	m			施 53 号	
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

本 工 事 費 内 訳 書

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				
	1	式				金銭的保証を必要としない
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				
合計	1	式				

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
開削工事及び小口径推進工事等01						
管路(配水管)	1	式			Lv1	処:
管きょ工(開削)	1	式			Lv2	処:
管路土工	1	式			Lv3	処:
管路掘削	1	式			Lv4	
管路埋戻	1	式			Lv4	
管路埋戻	1	式			Lv4	
発生土処理	1	式			Lv4	処:
管路土留工	1	式			Lv3	
	1	式				

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
軽量鋼矢板土留	1	式			Lv4	
付帯工	1	式			Lv2	
舗装版撤去工	1	式			Lv3	
舗装版切断	1	式			Lv4	
舗装工	1	式			Lv2	処：
舗装版撤去工	1	式			Lv3	処：
舗装版取壊	1	式			Lv4	
殻運搬処理	331	m2			Lv4	処：
舗装仮復旧工	9	m3			Lv3	
	1	式				

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
下層路盤	56	m2			Lv4	
上層路盤	166	m2			Lv4	
表層	166	m2			Lv4	
舗装本復旧工	1	式			Lv3	
表層	564	m2			Lv4	
管路(配水管) φ50 HPPE	1	式			Lv1	
管きょ工(開削)	1	式			Lv2	
管布設工	1	式			Lv3	
管材料 φ50 HPPE	1	式			Lv4	

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
水道配水用ホリエチレン管布設 φ50 HPPE	252.6	m			Lv4	
仕切弁設置 φ50	1	基			Lv4	
空気弁設置 φ25	1	基			Lv4	
管布設工(排水管)	1	式			Lv3	
管材料 φ20 PE	1	式			Lv4	
ホリエチレン管据付 φ20 PE	5	m			Lv4	
管路(給水装置)	1	式			Lv1	
給水管連絡工	1	式			Lv2	
管布設工	1	式			Lv3	

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
管材料 給水装置	1	式			Lv4	
給水管連絡	2	箇所			Lv4	
付帯工	1	式			Lv2	
管路(既設配水管撤去)	1	式			Lv1	
管撤去・閉塞工	1	式			Lv2	
管撤去工	1	式			Lv3	
既設管撤去 φ40 VLP	32	m			Lv4	
管閉塞工	1	式			Lv3	
管閉塞工 φ40～φ25VLP	1	式			Lv4	

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
直接工事費計						
共通仮設費計						
共通仮設費(積上げ)	1	式				
安全費	1	式				
交通誘導員	1	式			Lv4	
技術管理費	1	式				
通水試験費	1	式			Lv4	
共通仮設費(率化)	1	式				
共通仮設費率分	1	式				
	1	式				

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

工 事 数 量 総 括 表

費 目 ・ 工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
純工事費	1	式				
現場管理費	1	式				
工事原価	1	式				
一般管理費等	1	式				
	1	式				金銭的保証を必要としない
工事価格	1	式				
消費税等相当額	1	式				
合計	1	式				

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 1 号 単価表 】						
撤去管吊上げ積込み(鋼管) 人力 呼び径40mm						
10 m 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.108	人				
普通作業員	0.108	人				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 1 号 施工単価表 】						
小型バックホウ掘削積込 クローラ型 山積0.13m3(平積0.10)					100	m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役	2.4	人				
普通作業員	6.7	人				
小型バックホウ運転 クローラ型 山積0.13m3(平積0.10)	2.273	日			施 41 号	
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 2 号 施工単価表 】						
管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ) コンクリート用 砂					100	m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役	2.5	人				
普通作業員	6.8	人				
小型バックホウ運転 クローラ型 山積0.13m3(平積0.10)	1.538	日			施 41 号	
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg	3	日			施 42 号	
コンクリート用砂 荒目(洗い)	133	m3				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 3 号 施工単価表 】 管路埋戻費(機械埋戻・小型バックホウ)						
100 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役	2.5	人				
普通作業員	6.8	人				
小型バックホウ運転 クローラ型 山積0.13m3(平積0.10)	1.538	日			施 43 号	
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg	3	日			施 42 号	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 4 号 施工単価表 】 発生土運搬費 ダンプトラック2t積級 運搬距離10.2km 10 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ダンプトラック運転 オンロード・ディーゼル 2t積級	1.8	日			施 44 号	
計						
単位当たり						

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 5 号 施工単価表 】						
土留工(軽量鋼矢板たて込み)(両側分) 人力施工 軽量鋼矢板 2.0m未満 1段						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
軽量鋼矢板たて込み工(両側分)人力施工 矢板長 2.00m	100	m			施 45 号	
支保工(木製)設置撤去 軽量鋼矢板 2.0m未満 1段	100	m			施 46 号	
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 6 号 施工単価表 】						
小型バックホウによる舗装版直接掘削・積込 舗装厚0cm超え10cm以下					100	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役	0.49	人				
普通作業員	0.74	人				
小型バックホウ運転 クローラ型 山積0.13m3(平積0.10)	0.606	日			施 41 号	
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 7 号 施工単価表 】 アスファルト塊・コンクリート塊（無筋）処理 片道運搬距離2.9km 1 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
アスファルト塊・コンクリート塊（無筋）運搬費 タンクトラック2t積級 運搬距離2.9km	0.3	m3			施 47 号	
処分費	0.3	m3				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 8 号 施工単価表 】						
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 下層路盤 仕上り厚0.1m					100	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員	0.78	人				
再生クラッシャー 40～0mm	12.7	m3				
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg	0.45	日			施 48 号	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 9 号 施工単価表 】						
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 下層路盤 仕上り厚0.15m					100	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員	0.78	人				
再生クラッシャー 40～0mm	19.05	m3				
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg	0.45	日			施 48 号	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 10 号 施工単価表 】						
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.12m					100	m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員	0.78	人				
粒度調整砕石 30～0mm	15.24	m3				
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg	0.45	日			施 48 号	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 11 号 施工単価表 】						
路盤工(施工幅1.8m未満)(1層当り) 上層路盤 仕上り厚0.1m				100	m2 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員	0.78	人				
粒度調整砕石 30～0mm	12.7	m3				
タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg	0.45	日			施 48 号	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 12 号 施工単価表 】						
アスファルト舗装工(人力)(歩道)(1層) 舗装厚30mm 再生密粒度(13)						
100 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役	0.4	人				
特殊作業員	0.8	人				
普通作業員	1.6	人				
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	7.26	t				
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	126	l				
振動ローラ運転 (舗装用)ハットガイ式0.5～0.6t	0.4	日			施 49 号	
振動コンパクタ運転(前進型) 40～60kg	0.4	日			施 50 号	
諸 雑 費 (率+丸め)	19	%				
計						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 12 号 施工単価表 】 (続 き) アスファルト舗装工(人力)(歩道)(1層) 舗装厚30mm 再生密粒度(13) 100 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 13 号 施工単価表 】						
アスファルト舗装工(人力)(歩道)(1層) 舗装厚50mm 再生密粒度(13)						
100 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役	0.4	人				
特殊作業員	0.8	人				
普通作業員	1.6	人				
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(13)	12.1	t				
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用	126	l				
振動ローラ運転 (舗装用)ハットガイ式0.5～0.6t	0.4	日			施 49 号	
振動コンパクタ運転(前進型) 40～60kg	0.4	日			施 50 号	
諸 雑 費 (率+丸め)	19	%				
計						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 13 号 施工単価表 】 (続 き) アスファルト舗装工(人力)(歩道)(1層) 舗装厚50mm 再生密粒度(13) 100 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 14 号 施工単価表 】

ポリエチレン管(融着接合(EF接合))据付工 呼び径50mm

10 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.1	人				
普通作業員	0.18	人				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 15 号 施工単価表 】						
ポリエチレン管(融着接合)継手工 1口継手 呼び径50mm						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.056	人				
普通作業員	0.056	人				
諸 雑 費 （率＋丸め）	14	%				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 16 号 施工単価表 】						
ポリエチレン管(融着接合)継手工 2口継手 呼び径50mm						1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.08	人				
普通作業員	0.08	人				
諸 雑 費 （率＋丸め）	14	%				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 17 号 施工単価表 】 ポリエチレン管継手工(メカニカル継手) 呼び径50mm 1口 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.04	人				
普通作業員	0.04	人				
諸 雑 費 （率＋丸め）	1	%				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 18 号 施工単価表 】						
ポリエチレン管切断 呼び径50mm						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.01	人				
普通作業員	0.01	人				
諸 雑 費 （率＋丸め）	1	%				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 19 号 施工単価表 】						
フランジ継手 呼び径65mm以下 耐震型補強金具設置あり						
1 口 当 り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.085	人				
普通作業員	0.085	人				
諸 雑 費 （率＋丸め）	1	%				
計						
単位当たり						

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 20 号 施工単価表 】 管明示テープ φ50 100 m 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員						
計	0.09	人				
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 21 号 施工単価表 】 溶剤浸透防護スリーブ被覆 呼び径75mm以下 100 m 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.25	人				
普通作業員	0.25	人				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 22 号 施工単価表 】 管明示シート 100 m 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員	0.4	人				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 23 号 施工単価表 】 仕切弁バタフライ弁設置(人力)(縦・横型) 呼び径50mm 1 基 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.03	人				
普通作業員	0.15	人				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 24 号 施工単価表 】						
鉄蓋設置 円形 1号 寸法250mm						
1 個 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員	0.06	人				
支承充填材(無収縮モルタル) セメント系プレミックスタイプ	0.003	m3				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 25 号 施工単価表 】 レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 1号中部壁 内寸250 高300 1 個 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員	0.01	人				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 26 号 施工単価表 】 レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 1号底版 内寸250 高40 1 個 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員	0.01	人				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 27 号 施工単価表 】						
サドル分水栓建込み 分岐呼び径25mm ポリエチレン管 呼び径50mm						1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.06	人				
普通作業員	0.06	人				
諸 雑 費 （率＋丸め）	1	%				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 28 号 施工単価表 】						
空気弁設置(人力施工) 呼び径13～25mm						1 基 当 り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.05	人				
普通作業員	0.1	人				
諸 雑 費 （率＋丸め）	1	%				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 29 号 施工単価表 】						
鉄蓋設置 円形 3号 寸法500mm						
1 個 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員	0.1	人				
支承充填材(無収縮モルタル) セメント系プレミックスタイプ	0.007	m3				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 30 号 施工単価表 】 レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 3号上部壁 内寸500 高200 1 個 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員	0.03	人				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 31 号 施工単価表 】 レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 3号下部壁 内寸500 高300 1 個 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員	0.02	人				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 32 号 施工単価表 】 レジンコンクリート製ボックス設置(円形) 3号底版 内寸500 高40 1 個 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
普通作業員	0.02	人				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 33 号 施工単価表 】 ポリエチレン管据付工 呼び径20mm 10 m 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.07	人				
普通作業員	0.12	人				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 34 号 施工単価表 】 ポリエチレン管継手工 呼び径20mm 1口 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.02	人				
普通作業員	0.02	人				
諸 雑 費 （率＋丸め）	1	%				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 35 号 施工単価表 】 鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径20mm 2口 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.02	人				
普通作業員	0.04	人				
諸 雑 費 （率＋丸め）	3	%				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 36 号 施工単価表 】 ポリエチレン管切断 呼び径20mm 1口 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.01	人				
普通作業員	0.01	人				
諸 雑 費 （率＋丸め）	1	%				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 37 号 施工単価表 】						
止水栓取付け PP用 呼び径20mm						
1 箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.05	人				
普通作業員	0.02	人				
諸 雑 費 （率＋丸め）	1	%				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 38 号 施工単価表 】 サドル分水栓建込み 分岐呼び径20mm 鋳鉄管 呼び径50mm						
1 箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	0.07	人				
普通作業員	0.07	人				
諸 雑 費 （率＋丸め）	12	%				
計						
単位当たり						

【当初】 φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 39 号 施工単価表 】						
給水管連絡工(材工共) PEP 呼び径φ20 土工・分水栓・止水栓ボックス別途計上						1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
水道用二層ポリエチレン管 φ20 1種	6	m				
水道用ポリエチレン管砲金製エルボ φ20	2	個				
ポリエチレン管用砲金製分止水栓用継手 φ20	1	個				
水道用鉛レス砲金製甲型両めねじ式ボール止水栓 φ20 蝶ハンドル・ロング栓棒	1	個				
水道用ポリエチレン管砲金製オネジ付ソケット φ20	1	個				
GV用離脱付締付ソケット φ20A×φ20 内外面粉体 SUS304BN	1	個				
給水管用埋設標識アルミシート W150 2倍折込	6	m				
ポリエチレン管据付工 呼び径20mm	6	m			施 33 号	
ポリエチレン管継手工 呼び径20mm	8	口			施 34 号	

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 39 号 施工単価表 】 （続 き） 給水管連絡工(材工共) PEP 呼び径 φ 20 土工・分水栓・止水栓ボックス別途計上 1 箇所 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
鋼管小口径管ねじ込み接合 呼び径20mm	3	口			施 35 号	
ポリエチレン管切断 呼び径20mm	3	口			施 36 号	
止水栓取付け PP用 呼び径20mm	1	箇所			施 37 号	
管明示シート	6	m			施 22 号	
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 40 号 施工単価表 】 充填工 管閉塞 10 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
エアモルタル	10	m3			施 51 号	
土木一般世話役	1	人				
特殊作業員	2	人				
普通作業員	2	人				
グライトポンプ〔二筒複動ピストン式〕 吐出量200L/min	1	日				
グライトミキサ〔並列2槽式〕 攪拌容量300L×2	1	日				
発動発電機運転(賃料) ディーゼル45kVA	1	日			施 52 号	
諸 雑 費 （率＋丸め）	15	%				
計						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 40 号 施工単価表 】 (続 き) 充填工 管閉塞 10 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 41 号 施工単価表 】						
小型バックホウ運転 クロー型 山積0.13m3(平積0.10)						
1 日 当 り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
運転手（特殊）	1	人				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	23	l				
小型バックホウ(クロー) [標準・排対:2次] 標準バケット 山積0.13m3[平積0.10m3]	1.78	供用日				
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 42 号 施工単価表 】 タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg 1 日 当 り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
特殊作業員	1	人				
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	5	l				
＜賃＞タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.38	供用日				
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 43 号 施工単価表 】						
小型バックホウ運転 クロー型 山積0.13m3(平積0.10)						
1 日 当 り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
運転手（特殊）	1	人				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	23	l				
小型バックホウ(クロー) [標準・排対:1次] 標準バケット 山積0.13m3[平積0.10m3]	1.78	供用日				
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 44 号 施工単価表 】						
ダンプトラック運転 オンロード・ディーゼル 2t積級						
1 日 当 り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
運転手（一般）	1	人				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	21	l				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級	1.29	供用日				
タイヤ損耗費(供用1日当り) ダンプトラック2～3t（良好）	1.29	供用日				
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 45 号 施工単価表 】

軽量鋼矢板たて込み工(両側分)人力施工 矢板長 2.00m

100 m 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
土木一般世話役	1	人				
普通作業員	32.47	人				
普通作業員	23.88	人				
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 46 号 施工単価表 】						
支保工(木製)設置撤去 軽量鋼矢板 2.0m未満 1段				100 m 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
型わく工	3.05	人				
普通作業員	4.46	人				
普通作業員	3.004	人				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 47 号 施工単価表 】						
アスファルト塊・コンクリート塊（無筋）運搬費 ダンプトラック2t積級 運搬距離2.9km					10	m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
ダンプトラック運転 オンロード・ディーゼル 2t積級	1.17	日			施 44 号	
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 48 号 施工単価表 】 タンパ及びランマ運転(賃料) 60～80kg 1 日 当 り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
特殊作業員	1	人				
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	4	l				
＜賃＞タンパ(ランマ) 質量60～80kg	1.61	供用日				
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 49 号 施工単価表 】						
振動ローラ運転（舗装用）ハト`が`イト`式0.5～0.6t						1 日 当 り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
特殊作業員	1	人				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	3	l				
振動ローラ(舗装用)〔ハト`が`イト`式〕 運転質量0.5～0.6t	1.23	供用日				
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 50 号 施工単価表 】 振動コンパクタ運転(前進型) 40～60kg 1 日 当 り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
特殊作業員	1	人				
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油	5	l				
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40～60kg	1.4	供用日				
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 51 号 施工単価表 】						
エアモルタル						
1 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
セメント(袋) 普通ポルトランド 25kg/袋	0.366	t				
ベントナイト メッシュ200 25kg/袋	4.4	袋				
アルミ粉	74	g				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 52 号 施工単価表 】 発動発電機運転(賃料) ディーゼ`ル45kVA 1 日 当り						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油	41	1				
<賃>発動発電機(ディール発電機) 定格容量45kVA	1.2	供用日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 53 号 施工単価表 】						
通水試験工 既設管連絡注水 給水車不要				1,250 m 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
配管工	3	人				
普通作業員	3	人				
器具損料及び諸雑費	20	%				
計						
単位当たり						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 1 号 施工パッケージ 】 舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下 1 m 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			15.05				
コンクリートカッタ[ハキューム式(超低騒音型)・湿式] 切削深20cm級 プレート径 φ 56cm			10.24				
その他(機械)							
【労務】			58.43				
特殊作業員			19.96				
土木一般世話役			10.88				
普通作業員			8.92				
その他(労務)							
【材料】			26.52				
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)			22.39				
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油			2.81				
その他(材料)							

【当初】φ50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 1 号 施工パッケージ 】 (続 き)

舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下

1 m 当り

[illegible]

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 2 号 施工パッケージ 】							
表層（車道・路肩部） 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン（20）							
1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			0.43				
振動ローラ（舗装用）「ハンドガイド式」 運転質量0.5～0.6t			0.24				
振動コンパクタ「前進型」 機械質量40～60kg			0.13				
その他（機械）							
【労務】			44.34				
特殊作業員			19.57				
普通作業員			14.05				
土木一般世話役			4.28				
その他（労務）							
【材料】			55.23				
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度（20）			50.52				
アスファルト乳剤（JISK2208） アスファルト乳剤（浸透用）PK-3プライムコート用			4.48				

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 2 号 施工パッケージ 】 (続 き) 表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(20)							
1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
ガソリン, レギュラー スタンド渡し, スタンド給油			0.17				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			0.03				
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件] [J2] = 50.000 mm 1層当り平均仕上り厚			[J1] = 1	平均幅員 1.4m未満 平均仕上厚50mm以下			
[A1] = 10 材料 再生密粒度アスコン(20)			[J4] = 3	瀝青材料種類 フライムコート PK-3			
[J6] = 1 費用の内訳 全ての費用			[A2] = 1	アスファルト混合物小型車割増 小型車割増なし			
[A3] = 1 アスファルト混合物夜間割増 夜間割増なし							

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 3 号 施工パッケージ 】 表層(歩道部) 1層当り仕上厚30mm 再生細粒度アスコン(13)								1	m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準		
【機械】			2.30						
アスファルトフィニッシャ[クローラ型] 舗装幅1.4～3.0m			1.72						
<賃>振動ローラ(搭乗・コンパインド式) 質量3～4t			0.34						
その他(機械)									
【労務】			21.68						
普通作業員			8.19						
特殊作業員			5.47						
運転手(特殊)			3.71						
土木一般世話役			1.99						
その他(労務)									
【材料】			76.02						
再生加熱アスファルト混合物 再生細粒度(13)			67.77						

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 3 号 施工パッケージ 】 (続 き) 表層(歩道部) 1層当り仕上厚30mm 再生細粒度アスコン(13)							
1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用			7.87				
軽油 パトロール給油, 2～4KL積載車給油			0.34				
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件] [J2] = 30.000 mm 1層当り平均仕上り厚			[J1] = 3	平均幅員 1.4m以上			
[A1] = 18 材料 再生細粒度アスコン(13) [J6] = 1 費用の内訳 全ての費用 [A3] = 1 アスファルト混合物夜間割増 夜間割増なし			[J4] = 3 [A2] = 1	瀝青材料種類 プライムコート PK-3 アスファルト混合物小型車割増 小型車割増なし			

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 4 号 施工パッケージ 】							
表層（車道・路肩部） 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(20)							
1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			1.70				
<賃>アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m			1.09				
<賃>振動ローラ(搭乗・コンパインド式) 質量3～4t			0.22				
<賃>タイヤローラ 質量3～4t			0.20				
その他(機械)							
【労務】			15.67				
普通作業員			5.35				
運転手（特殊）			3.65				
特殊作業員			3.57				
土木一般世話役			1.30				
その他(労務)							
【材料】			82.63				

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 4 号 施工パッケージ 】 (続 き) 表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生密粒度アスコン(20) 1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
再生加熱アスファルト混合物 再生密粒度(20)			79.88				
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-4タックコート用			2.42				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			0.30				
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件] [J2] = 50.000 mm 1層当り平均仕上り厚			[J1] = 3	平均幅員 1.4m以上3.0m以下			
[A1] = 10 材料 再生密粒度アスコン(20)			[J4] = 1	瀝青材料種類 タックコート PK-4			
[J6] = 1 費用の内訳 全ての費用			[A2] = 1	アスファルト混合物小型車割増 小型車割増なし			
[A3] = 1 アスファルト混合物夜間割増 夜間割増なし							

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 5 号 施工パッケージ 】 基層（車道・路肩部） 1層当り 仕上厚50mm 再生粗粒度アスコン(20)							
1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
【機械】			1.89				
＜賃＞アスファルトフィニッシャ(ホイール型) 舗装幅1.4～3.0m			1.21				
＜賃＞振動ローラ(搭乗・コンパインド式) 質量3～4t			0.24				
＜賃＞タイヤローラ 質量3～4t			0.22				
その他(機械)							
【労務】			17.50				
普通作業員			5.97				
運転手（特殊）			4.08				
特殊作業員			3.99				
土木一般世話役			1.45				
その他(労務)							
【材料】			80.61				

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

【 第 5 号 施工パッケージ 】 (続 き) 基層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚50mm 再生粗粒度アスコン(20) 1 m2 当り							
名 称 ・ 規 格	金額構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号	基 準
再生加熱アスファルト混合物 再生粗粒度(20)			72.31				
アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用			7.93				
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油			0.33				
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件] [J2] = 50.000 mm 1層当り平均仕上り厚			[J1] = 3	平均幅員 1.4m以上3.0m以下			
[A1] = 12 材料 再生粗粒度アスコン(20)			[J4] = 3	瀝青材料種類 プライムコート PK-3			
[J6] = 1 費用の内訳 全ての費用			[A2] = 1	アスファルト混合物小型車割増 小型車割増なし			
[A3] = 1 アスファルト混合物夜間割増 夜間割増なし							

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

工 事 一 括 調 書						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
直接工事費						
N						
小型急速空気弁 φ 25 甲型（ねじ込み型） コック付 7.5K	1	基				
水道配水用ホ°リチレンEF受口付直管 φ 50×5,000	49	本				
水道配水用ホ°リチレン°レーンエント°直管 φ 50×5,000	1	本				
水道配水用ホ°リチレンEF45° 両受曲管 φ 50	3	個				
水道配水用ホ°リチレンEF45° 片受曲管 φ 50	3	個				
水道配水用ホ°リチレンEFソケット φ 50	2	個				
水道配水用ホ°リチレンFCDフランジ°（EFフランジ°） φ 50 RFカ°スケツト含	1	個				

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

工 事 一 括 調 書						
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
水道配水用ポリエチレンマルチ管 φ 50 合金BN コム輪含	1	個				
ポリエチレン用鋳鉄製A形ボール式サドル付分水栓 φ 50 × φ 20	2	基				
ポリエチレン用鋳鉄製A形ボール式サドル付分水栓 φ 50 × φ 25	1	基				
水道用二層ポリエチレン管 φ 20 1種	17	m				
水道用ポリエチレン管砲金製エルボ φ 20	8	個				
水道用ポリエチレン管砲金製ナジ付ソケット φ 20	4	個				
GV用離脱付締付ソケット φ 20A × φ 20 内外面粉体 SUS304BN	2	個				
ポリエチレン管用砲金製分止水栓用継手 φ 20	3	個				
水道用鉛レス砲金製甲型両めねじ式ボール止水栓 φ 20 蝶ハントル・ロング栓棒	3	個				

【当初】 φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

工 事 一 括 調 書						
名 称 ・ 規 格	数 量	単位	単 価	金 額	明細単価番号	基 準
FCD鋳鉄用副弁付フランジ式不断水T字管 φ 100× φ 50 内面粉体 合金BN RF7.5K	1	基				
小 計						
合 計						
総 合 計						

数 量 計 算 表

－ 橋梁撤去工事（沼田東町南部19号線1号橋梁） －

	構造物撤去工					地区
種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	設計値	摘 要
防 護 柵 撤 去 工						
	防護柵撤去	L-50x50x6	m	36.4	36.0	
構 造 物 取 壊 し 工						
	コンクリート構造物 取壊し(橋脚)	鉄筋構造物	m3	1.9	2.0	
	コンクリート構造物 取壊し(水平繫線上部)	無筋構造物	"	1.1	1.0	
	コンクリート構造物 取壊し(水平繫線下部)	"	"	1.2	1.0	
	構造物取壊し (舗装版)	アスファルト t=10cm	m2	54.6	55.0	
	構造物取壊し (床板)	丸太φ100 L=3300	本	182	182.0	
	構造物取壊し (舗装止め梁破砕)	角150×100 L=18200	m	36.4	36.0	
	構造物取壊し (縦梁)	角150×150 L=18200	m	36.4	36.0	
	構造物取壊し (桁他)	主桁φ300 L=18200	m	72.8	73.0	
	構造物取壊し (桁他)	桁受けφ300 L=1000	m	8	8.0	
	構造物取壊し (桁他)	(枕梁)角300×300 L=3000	m	6.0	6.0	
	廃材積込作業		m3	13.0	13.0	
運搬処理工						
	殻運搬	コンクリート殻 無筋	m3	2.3	2.0	
		コンクリート殻 鉄筋	"	1.9	2.0	
		アスファルト殻	"	5.5	5.0	
		木材	"	13.0	13.0	
	廃棄物処理	コンクリート殻 無筋	t	5.4	5.0	2.35t/m3
		コンクリート殻 鉄筋	"	4.8	5.0	2.50t/m3
		アスファルト殻	"	12.8	13.0	2.35t/m3
		木材	m3	13.0	13.0	

		仮設工					地区
種別	細別	規格	単位	数 量	設計値	摘 要	
仮水路工							
	高耐圧ポリエスチレン管	Φ 600	m	84.0	84.0		
	〃	〃	〃	24.0	24.0	2本分移設及び撤去	
土のう工							
	大型土のう制作・設置		袋	50.0	50.0	1次設置時+2次設置時	
	大型土のう撤去		〃	50.0	50.0	〃	
土のう積工							
	土のう仕拵・積立・撤去	小口並べ	m2	4.6	5.0		
濁水対策工							
	汚濁防止膜	単独フロートΦ 300	m2	6.4	6.0	下流側のみ	

	土工					地区
種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	設計値	摘 要
掘削工						
	掘削	砂質土	m3	588.5	590.0	
路体盛土工						
	購入土	砂質土	m3	675.4	680.0	
	土砂等運搬	砂質土	〃	562.9	560.0	購入土運搬
	路体(築堤)盛土	砂質土	〃	588.5	590.0	
	土砂等運搬	砂質土	〃	710.2	710.0	残土運搬
残土処理工						
	残土等処分		m3	710.2	710.0	
作業土工						
	床掘	砂質土	m3	77.8	80.0	
	埋戻	砂質土	〃	101.3	100.0	
不整地運搬			m3	4.2	4.0	コンクリート殻(無筋+鉄筋)

		付属施設工					地区
種別	細別	規格	単位	数 量	設計値	摘 要	
路側防護柵工							
	ガードレール設置	Gr-C-2B	m	24.0	24.0		
	ガードレール撤去	〃	〃	24.0	24.0		

	植生工					地区
種別	細別	規格	単位	数量	設計値	摘要
植生工						
	人工張芝		m2	31.9	32.0	

一般計算書

種 別:防護柵撤去工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
防護柵(横断・転落防止柵)撤去	“転落防止柵 延長” $18.2 \times 2 = 36.4$	36.4 m

一般計算書

種 別: 構造物取壊し工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
コンクリート構造 物取壊し 【橋脚工_P1・P2 橋脚撤去】	”断面積” $A = \pi \times 0.30^2 / 4 = 0.07$ ”全箇所体積” $V1 = 0.07 \times 4.5 = 0.32$ $V2 = 0.32 \times 6 = 1.92$	1.9 m3
コンクリート構造 物取壊し 【橋脚工、P1・P2 上部水平繫線撤去 、t=0.3m】	”断面積” $0.6 \times 3.3 = 1.98$ ”全箇所体積” $0.3 \times 1.98 - (\pi \times 0.30^2 / 4 \times 0.3 \times 3.0) = 0.53$ $0.53 \times 2 = 1.06$	1.1 m3
コンクリート構造 物取壊し 【橋脚工、P1・P2 下部水平繫線撤去 、t=0.3m】	”断面積” $A1 = (0.15 \times 0.6 \times 1/2) \times 2 = 0.09$ $A2 = 3.41 \times 0.6 = 2.05$ $A = A1 + A2 = 0.09 + 2.05 = 2.14$ ”全箇所体積” $2.14 \times 0.3 - (\pi \times 0.30^2 / 4 \times 0.3 \times 3.0) = 0.58$ $0.58 \times 2 = 1.16$	1.2 m3
舗装版破碎 【アスファルト舗 装版厚 t=10cm】	”面積” $A = 18.2 \times 3.0 = 54.6$ ”体積” $V = 54.6 \times 0.1 = 5.46$	54.6 m2
		5.5 m3

一般計算書

種 別: 構造物取壊し工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
舗装止め梁破碎 【角150×100】	"全体断面積" $A = (0.15 \times 0.10) \times 2 = 0.03$ "体積" $V = 0.03 \times 18.2 = 0.55$	0.6 m3
縦梁破碎 【角150×150】	"全体断面積" $A = (0.15 \times 0.15) \times 2 = 0.05$ "体積" $V = 0.05 \times 18.2 = 0.91$	0.9 m3
床板1次破碎 【Φ100、L=3.3m、P1橋脚】	"断面積" $A = \pi \times 0.10^2 / 4 = 0.01$ "体積" $V1 = 0.01 \times 3.30 = 0.03$ "全体本数体積" $V2 = 0.03 \times 182 = 5.46$	5.5 m3
桁1次破碎・撤去 【主桁: Φ300、L=17.8m】	"断面積" $A = \pi \times 0.30^2 / 4 = 0.07$ "体積" $V1 = 0.07 \times 17.9 = 1.25$ "全体本数体積" $V2 = 1.25 \times 4 = 5.00$	5.0 m3

一般計算書

種 別: 構造物取壊し工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
桁1次破碎・撤去 【桁受け: Φ300 、L=1.0m】	“断面積” $A = \pi \times 0.30^2 / 4 = 0.07$ “体積” $0.07 \times 1.00 = 0.07$ “全体本数当り体積” $0.07 \times 2 = 0.14$	0.1 m3
枕梁破碎 【角300x300】	“断面積” $0.3 \times 0.3 = 0.09$ “体積” $0.09 \times 3.3 = 0.30$ “全体本数当り体積” $0.30 \times 3 = 0.90$	0.9 m3

単位数量計算書

細 別：波状管 シングル構造
規 格：φ 600

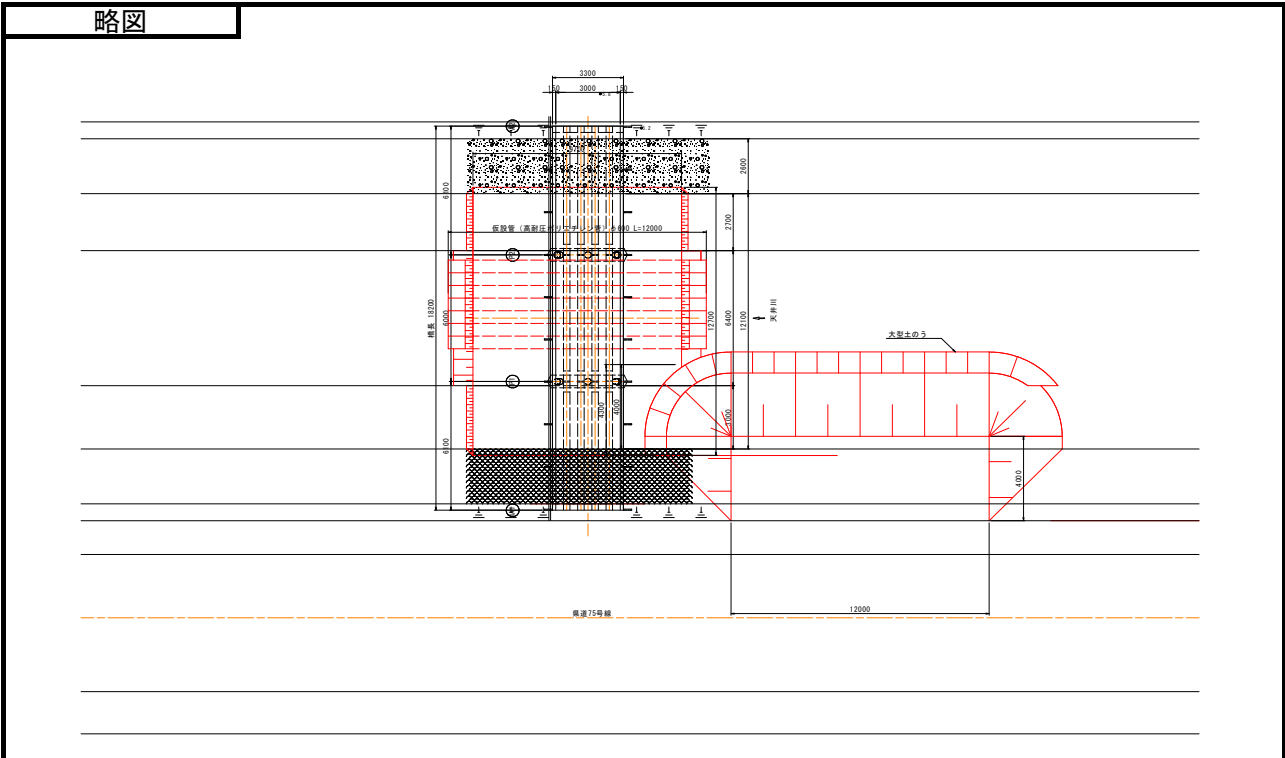
1.000m 当り

略 図		
12000 600		
材 料／規 格	算 式	数 量
高耐圧ポリエスチレン管 Φ 600	12×7=84	84 m
高耐圧ポリエスチレン管 Φ 600	12×2=24	24 m

単位数量計算書

細 別：土のう
規 格：【大型土のう規格】

1.000袋当り



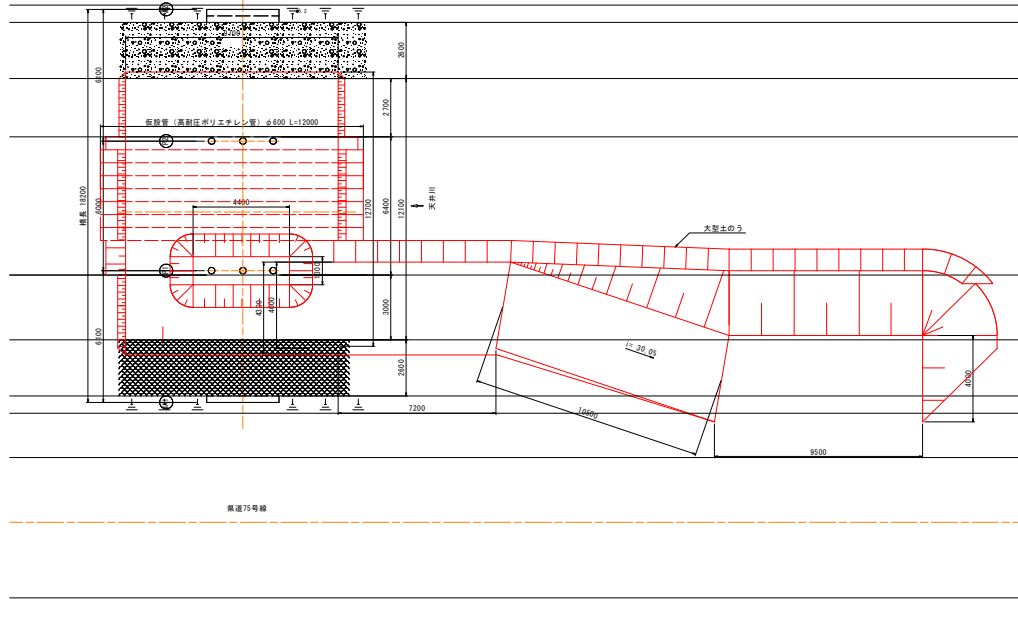
材料／規格	算 式	数 量
大型土のう設置	”上図より”	20 袋
大型土のう撤去	”上図より”	20 袋

單位數量計算書

細 別：土のう
規 格：【大型土のう規格】

1.000袋当り

略図

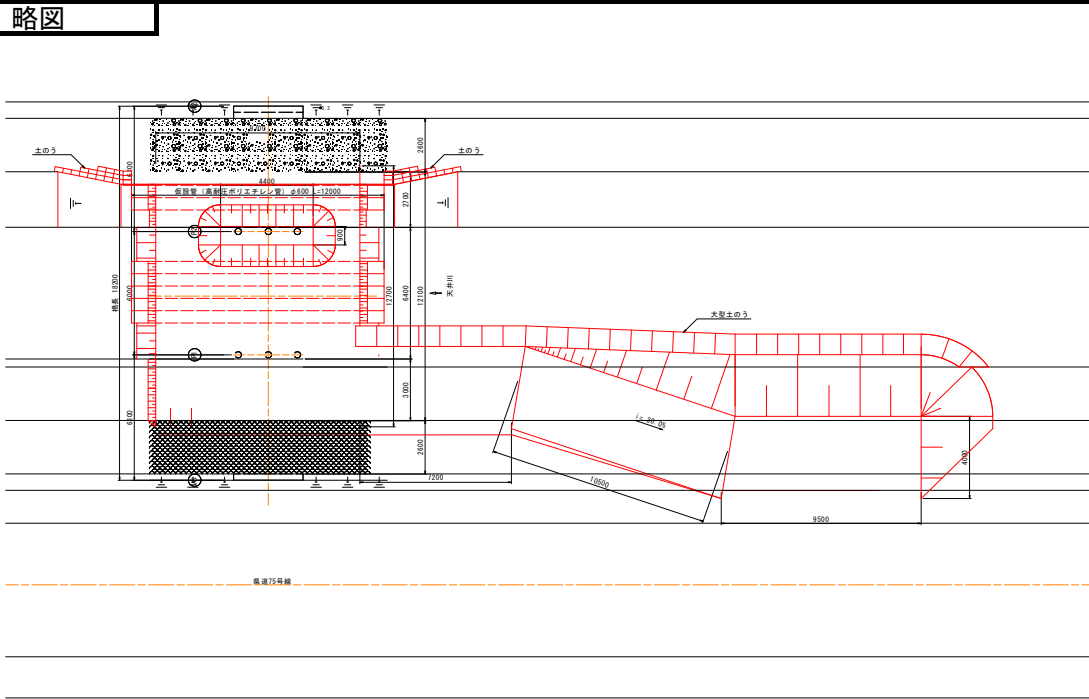


材料／規格	算 式	数 量
大型土のう設置	30=A	30 袋
大型土のう撤去	30=A	30 袋

單位數量計算書

細 別：土のう
規 格：【大型土のう規格】

1.000袋当り



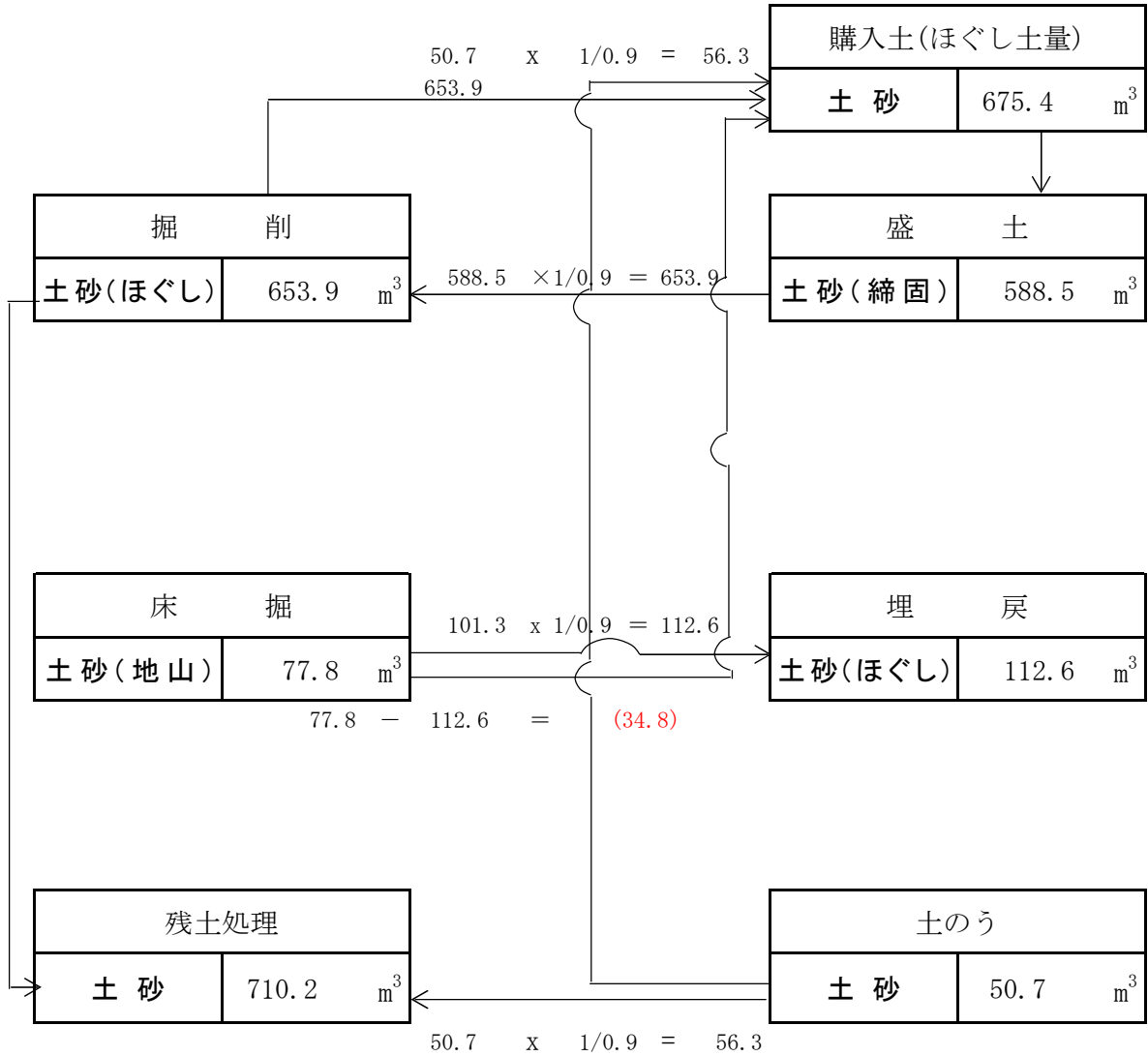
材料／規格	算 式	数 量
土のう	"上図より" $38 \times 0.4 \times 0.3 = 4.6$	4.6 m ²

一般計算書

種 別: 構造物取壊し工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
汚濁防止膜	“延長” 6.4	6.4 m

土工配分図(上部工撤去)



平均断面体積計算表

名称：床掘平均断面体積計算表

測 点	距 離(m)				摘 要
		断面積 (m ²)	平均断面積 (m ²)	体 積(m ³)	
	—	0.0	—	—	
	1.1	4.3	2.15	2.4	
No. 2-2	2.2	4.3	4.30	18.5	
	2.2	4.3	4.30	18.5	
	1.1	0.0	2.15	0.0	
小 計	6.6			39.3	
合 計	6.6			39.3	

一般計算書

種 別：作業土工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
床掘り 砂質土	$\pi \times 0.3^2 / 4 = 0.07$ $0.07 \times 2.0 \times 3 \times 2 = 0.84$ $(39.3 \times 2) - 0.84 = 77.76$	77.8 m3

平均断面体積計算表

名称：埋戻平均断面体積計算表

[illegible]

一般計算書

種 別：作業土工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
埋戻し 【砂質土】	$\pi \times 0.3^2 / 4 = 0.07$ $0.07 \times 0.2 \times 3 \times 2 = 0.08$ $(50.7 \times 2) - 0.08 = 101.3$	101.3 m3

平均断面体積計算表

名 称：掘削平均断面体積計算表(上部工撤去後)

測点	距離(m)				摘要
		断面積(m ²)	平均断面積(m ²)	体積(m ³)	
	-	0.0	-	-	
	0.9	5.6	2.80	2.5	
No. 2-2	5.4	5.6	5.60	30.2	
	4.4	5.6	5.60	24.6	
	0.9	0.0	2.80	2.5	
	0.0	0.0	0.00	0.0	
	3.0	13.9	6.95	20.9	
No. 3-3	6.0	13.9	13.90	83.4	
	6.0	13.9	13.90	83.4	
	3.4	0.0	6.95	23.6	
小計	30.0			271.2	
合計	30.0			271.2	

平均断面体積計算表

名 称：掘削平均断面体積計算表(下部工撤去後)

測 点	距 離(m)				摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
	—	0.0	—	—	
	0.9	5.6	2.8	2.5	
No. 2-2	5.4	5.6	5.6	30.2	
	4.4	5.6	5.6	24.6	
	0.9	0.0	2.8	2.5	
	0.0	1.9	3.8	0.0	
No. 3-3	7.2	1.9	1.9	13.7	
	10.5	13.9	7.9	83.0	
	4.8	13.9	13.9	66.7	
No. 4-4	4.8	13.9	13.9	66.7	
	3.4	0.0	7.0	23.6	
	—	0.0	—	—	
	3.1	0.9	0.45	0.4	
	1.6	0.9	0.90	0.8	
No. 2-2	4.4	0.9	0.90	0.8	
	5.4	0.9	0.90	0.8	
	1.6	0.9	0.90	0.8	
	3.0	0.0	0.45	0.0	
小 計	61.4			317.3	
合 計	61.4			317.3	

平均断面体積計算表

名称：路体盛土平均断面体積計算表(上部工撤去)

[illegible]

平均断面体積計算表

名 称：路体盛土平均断面体積計算表(下部工撤去)

測 点	距 離(m)				摘 要
		断面積(m2)	平均断面積(m2)	体 積(m3)	
	—	0.0	—	—	
	0.9	5.6	2.8	2.5	
No. 2-2	5.4	5.6	5.6	30.2	
	4.4	5.6	5.6	24.6	
	0.9	0.0	2.8	2.5	
	0.0	1.9	1.0	0.0	
No. 3-3	7.2	1.9	1.9	13.7	
	10.5	13.9	7.9	83.0	
	4.8	13.9	13.9	66.7	
No. 4-4	4.8	13.9	13.9	66.7	
	3.4	0.0	7.0	23.6	
	—	0.0	—	—	
	3.1	0.9	0.45	0.4	
	1.6	0.9	0.90	0.8	
No. 2-2	4.4	0.9	0.90	0.8	
	5.4	0.9	0.90	0.8	
	1.6	0.9	0.90	0.8	
	3.0	0.0	0.45	0.0	
小 計	61.4			317.3	
合 計	61.4			317.3	

一般計算書

種 別:路体盛土工(下部工撤去)

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
購入土(ほぐし土量)	"土工配分図より購入土を算出する" $V1(掘削)=653.9\text{m}^3$ $V2(捕捉土)=-34.8\text{m}^3$ $V3(土のう体積)=56.3\text{m}^3$ $V(購入土)=V1+V2+V3=653.9-34.8+56.3=675.4\text{m}^3$	675.4 m3
路体(築堤)盛土	"路体(築堤)盛土体積計算書より" $V=588.5\text{m}^3$	588.5 m3
土砂等運搬	"土量配分図より" $V=710.2\text{m}^3$	710.2 m3

一般計算書

種 別：付属施設工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
ガードレール Gr-C-2B	"ガードレール 延長" L=24.0	24.0 m

一般計算書

種 別：植生工

細別／規格	算 式 ／ 図	数 量
人工張芝	A=1.1×29.0	31.9 m2

数量計算書

φ 50mm配水管布設工事（県道三原竹原線）

三原市沼田東町七宝

HPPEφ50mm配水管布設工 数量計算書

工種	名 称	形状寸法	単位	数 量	算出根拠			備 考
材料	水道配水管用 ポリエチレン管	EF受口付直管 φ50×5,000	本	49	L 5.000 × 49		= 245.000	
	水道配水管用 ポリエチレン管	プレーンエンド直管 φ50×5,000	本	1		HPPEφ50切管表より	= 5.955	切管用
	ポリエチレン管用 EF両受90° ベント	φ50	個		L 0.320 ×		=	
	ポリエチレン管用 EF片受45° ベント	φ50	個	3	L 0.270 × 3		= 0.810	
	ポリエチレン管用 EF両受45° ベント	φ50	個	3	L 0.220 × 3		= 0.660	
	ポリエチレン管用 EF片受22 1/2° ベント	φ50	個		L 0.230 ×		=	
	ポリエチレン管用 EF両受22 1/2° ベント	φ50	個		L 0.180 ×		=	
	ポリエチレン管用 EF片受11 1/4° ベント	φ50	個		L 0.220 ×		=	
	ポリエチレン管用 EF両受11 1/4° ベント	φ50	個		L 0.180 ×		=	
	ポリエチレン管用 FCD片受フランジ	φ50	個	1	L 0.160 × 1		= 0.160	
	ポリエチレン管用 EFソケット	φ50	個	2				
	PVジョイント	φ50	個		L 0.050 ×		=	既設連絡
	PP管帽	φ50	個	1				
	不断水T字管	副弁付フランジ式 φ100×φ50	基	1				
	フランジ補強金具	φ50	個	1				
	EF片受ソフトシール仕切弁	φ50	基	1	L 0.715 × 1		= 0.715	
	サドル分水栓	HPPE用(鑄鉄製) φ50×φ20	基	2				給水管用
	サドル分水栓	HPPE用(鑄鉄製) φ50×φ20	基	1				排水管用
	サドル分水栓	HPPE用(鑄鉄製) φ50×φ25	基	1				空気弁用
	小型急速空気弁	甲型 φ20	基	1				
					配管延長 HPPE		= 253.300	
	給水管連絡材料	φ20 L=6.0m	箇所	2				
	仕切弁用鉄蓋	ねじ式弁筐 C形1号 φ250	枚	1	φ50H=0.70 1		= 1	
	仕切弁用レジンボックス	φ250 上下部 H=300	個	1	1		= 1	
	仕切弁用レジンボックス	φ250 底部(円形) H=40	個	1	1		= 1	
	空気弁用鉄蓋	φ500 円形3号 ロック式	枚	1	H=0.70 1		= 1	
	空気弁用レジンボックス	φ500 上部 H=200	個	1	1		= 1	
	空気弁用レジンボックス	φ500 下部 H=300	個	1	1		= 1	
	空気弁用レジンボックス	φ500 底部(円形) H=40	個	1	1		= 1	
	溶剤浸透防護スリーブ	φ50用	m	252.6	253.300	仕切弁 消火栓・空気弁 不断水 — 0.715 —	= 252.585	仕切弁等 控除
	管明示テープ	W=50	m	252.6	253.300	仕切弁 消火栓・空気弁 不断水 — 0.715 —	= 252.585	仕切弁等 控除
	管明示シート	アルミ 2倍 W=150	m	252.6	253.300	仕切弁 消火栓・空気弁 不断水 — 0.715 —	= 252.585	仕切弁等 控除

HPPEφ50mm配水管布設工 数量計算書						
工種	名 称	形状寸法	単位	数 量	算出根拠	備 考
労務	【据付工】					
	ポリエチレン管据付工	融着 φ50	m	252.6	仕切弁 消火栓・空気弁 不断水T字 253.300 - 0.715 - = 252.585	仕切弁等 控除
	EF継手工	(1口継手) φ50	口	53	受口直管 片バンド レデュース EFフランジ 片ソフトシール 49 + 3 + + + 1 = 53	
	EF継手工	(2口継手) φ50	箇所	5	両バンド 両チース ソケット 3 + + 2 = 5	
	ポリエチレン管 メカニカル継手工	φ50	口	1	PVジョイント 管帽 + 1 = 1	
	フランジ継手工	RF用 7.5K φ50 フランジ補強金具取付金	口	1	1 = 1	
	不断水T字管連絡工	鋳鉄用 φ100×φ50	箇所	1	1 = 1	
	サドル分水栓建て込み工	HPPE φ50×φ25	箇所	1	1 = 1	空気弁用
	空気弁設置工	φ20	基	1	1 = 1	
	仕切弁設置工	φ50	基	1	1 = 1	
	ポリエチレン管切断工	φ50	口	5	HPPE切管表 5 = 5	
	仕切弁用鉄蓋据付工	ねじ式弁筐 C形1号 φ250	箇所	1		
	仕切弁用 レジンボックス据付工	φ250 上下部 H=300	個	1		
	仕切弁用 レジンボックス据付工	φ250 底部(円形) H=40	個	1		
	空気弁用鉄蓋据付工	φ500 円形3号 ロック式	箇所	1		
	空気弁用 レジンボックス据付工	φ500 上部 H=200	個	1		
	空気弁用 レジンボックス据付工	φ500 下部 H=300	個	1		
	空気弁用 レジンボックス据付工	φ500 底部(円形) H=40	個	1		
	溶剤浸透防護スリーブ被覆工	φ50	m	252.6	252.585 = 252.585	仕切弁等 控除
	管明示テープ工	W=50	m	252.6	252.585 = 252.585	仕切弁等 控除
	管明示シート工	アルミ 2倍 W=150	m	252.6	252.585 = 252.585	仕切弁等 控除
	通水試験工	既設管連絡	m	253.3	253.300 = 253.300	
	【管撤去・閉塞工】					
	管撤去工	VLP φ40	m	31.5	31.5 = 31.500	
	管閉塞工	VLP φ40～φ25	m3	0.3	φ40 145.6+63.0=208.6 0.26m3 φ25 29.9+73.3=103.2 0.05m3 0.26+0.05 = 0.310	

PEPφ20mm排泥管布設工 数量計算書

[illegible]

管種・管径	HPPE φ50 定尺= 5.0 m／本								HPPE φ50 定尺= 5.0 m／本								
	No.	路線	直管	切管	流用残管	流 用		残管	No.	路線	直管	切管	流用残管	流 用		残管	
切 管 内 訳	1			1.000 + 1.000 + 1.000 + 1.000	1.000			1.000									
	2			1.955	3.045			3.045									
	3																
	4																
	5																
	6																
		小計			5.955 m	管切断数 5 口			4.045 m	小計				管切断数			
										合計		5.955 m		管切断数	5 口		4.045 m
	備 考									HPPE φ50 kg/m 管処分 4.045 × 1.07 / 1000 = 0.004 t							

管種・管径	PEP φ20 定尺＝ m／本							PEP φ20 定尺＝ m／本									
	No.	路線	直管	切管	流用残管	流	用	残管	No.	路線	直管	切管	流用残管	流	用	残管	
切 管 内 訳	1			5.000													
	小計			5.000 m	管切断数	4 口				小計 合計		5.000 m	管切断数 管切断数	4 口			
	備 考																

HPPE φ50mm配水管布設		土工 ①		土工 ②		土工 ③		土工 ④		土工 給水管		土工 ⑤		土工 ⑥		土工 舗装復旧工			
		1.0 =延長 L		72.3 =延長 L		176.8 =延長 L		1.7 =延長 L		12.0 =延長 L		8.0 =延長 L		3.1 =延長 L					
名 称	規 格																	計	設計数量
舗装切断工	As舗装版 t=15cm以下	m	2.00	2.00	2.00	144.60	2.00	353.52	2.00	3.40	2.00	24.00	2.00	16.00	2.00	6.20		80.40	(630.12) (630)
舗装切断工	Co舗装版 t=15cm以下	m																() ()	
舗装版破碎工	As舗装版 t=10cm以下	m2	0.60	0.60	0.60	43.38	0.60	106.06	0.85	1.45	0.60	7.20	0.60	4.80	0.60	1.86		165.35	(330.70) (331)
舗装版破碎工	Co舗装版 t=15cm以下	m2																() ()	
機械床堀工	BH0. 28m3 礫質土	m3	0.73	0.73	0.43	31.09	0.43	76.01	1.46	2.48	0.41	4.92	0.45	3.60	0.48	1.49		2.12	(122.44) (120)
機械埋戻工	BH0. 28m3 購入土	m3	0.15	0.15	0.15	10.85	0.15	26.51	0.22	0.37	0.14	1.68						(39.56) (40)	
機械埋戻工	BH0. 28m3 発生土	m3	0.45	0.45	0.15	10.85	0.22	38.89	1.20	2.04	0.22	2.64	0.21	1.68	0.43	1.33			(57.88) (60)
下層路盤工	(RC-40) t=10cm	m2	0.60	0.60	0.60	43.38					0.60	7.20						(51.18) (51)	
下層路盤工	(RC-40) t=30cm	m2											0.60	4.80				(4.80) (5)	
上層路盤工	(M-30) t=12cm	m2	0.60	0.60	0.60	43.38	0.60	106.06	0.85	1.45	0.60	7.20			0.60	1.86		(160.55) (161)	
上層路盤工	(M-30) t=10cm	m2											0.60	4.80				(4.80) (5)	
路面仮復旧	再生密粒 As13mm t=3cm	m2	0.60	0.60	0.60	43.38	0.60	106.06	0.85	1.45	0.60	7.20			0.60	1.86		(160.55) (161)	
路面仮復旧	再生密粒 As20mm t=5cm	m2											0.60	4.80				(4.80) (5)	
残土処分工 (土砂)	4tDT	m3	0.23	0.23	0.26	18.80	0.19	33.58	0.13	0.22	0.17	2.04	0.22	1.76				(56.63) (60)	
残土処分工 (A S)	4tDT	m3	0.03	0.03	0.03	2.17	0.03	5.30	0.04	0.07	0.03	0.36	0.06	0.48	0.03	0.09		(8.50) (9)	
残土処分工 (C O)	4tDT	m3																() ()	
受入費 A S殻		t	0.07	0.07	0.07	5.06	0.07	12.37	0.09	0.15	0.07	0.84	0.14	1.12				(19.61) (19.6)	
受入費 C O殻		t																() ()	
		m3																() ()	
舗装工 側道部・車両乗入部	再生密粒 As20mm t=5cm	m2															113.34	(113.34) (110)	
舗装工 県道歩道部	再生密粒 As20mm t=3cm	m2															432.76	(432.76) (430)	
舗装工 県道車道部	再生密粒 As20mm t=5cm																23.99	(23.99) (24.0)	

断面名称 = 側道(As)

$$\text{管控除} = 0.060 \times 0.060 \times \pi / 4 = 0.003$$
$$\text{管控除} = \quad \times \quad \times \quad \pi \quad / \quad 4 = 0.000$$
[illegible]

$$\underline{\text{管控除}} = \quad \times \quad \times \quad \pi \quad / \quad 4 = 0.000$$

1m当り

[illegible]

$$\text{管控除} = \quad \times \quad \times \quad \pi \quad / \quad 4 \quad = 0.000$$
[illegible]

[illegible]

[illegible]

$$\text{管控除} = \quad \times \quad \times \quad \pi \quad / \quad 4 = 0.000$$
[illegible]

$$\underline{\text{管控除}} = \quad \times \quad \times \quad \pi \quad / \quad 4 = 0.000$$

1m当り

[illegible]

断面番号 舗装復旧工

名 称	計 算 式	単 位	数 量	備 考
舗装切断工 As舗装版 t=15cm以下	舗装復旧面積数量集計表	m	80.40	
舗装版破碎工 As舗装版 t=10cm以下	160.55+4.80=	m ²	165.35	
床掘工 砂・砂質土・礫質土	106.06×0.02=	m ³	2.12	
舗装工(再生密粒As20mm、機械) t=5cm	舗装復旧面積数量集計表	m ²	113.34	
舗装工(再生細粒As13mm、機械) t=3cm	〃	m ²	432.76	
舗装工(再生密粒As20mm、機械) t=3cm	〃	m ²	23.99	
残土処分工 積込み 土砂		m ³	2.12	
残土処分工 積込み アスファルト殻	160.55×0.03+4.80×0.05=	m ³	5.06	
受入費 アスファルト殻	アスファルト殻×2.35	t	11.88	

舗装復旧面積数量集計表

番号	名 称	面 積 (m ²)			舗装切断長 (m)
		As. 5-10-10	As. 3-10	As. 5-5-10-30	
1	側道部	47.60			80.4
2	県道歩道部		347.21		
3	県道歩道部		81.77		
2-1・2 3-1	県道歩道部(車両乗入部)	65.74			
4	県道歩道部		3.78		6.2
5	県道車道部			23.99	18.8
	合 計	113.34	432.76	23.99	105.4

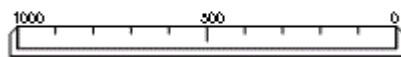
※舗装復旧面積はCAD測定による。

位置図



橋梁撤去工事（沼田東町南部19号線1号橋梁）
橋梁撤去 N=1橋
34.38492382
133.0309395

縮尺 1 : 20000



測量法に基づく国土地理院承認(使用) R4JHs9